MITSUBISHI

三菱 自動風呂給湯 電気温水器 ダイヤホット

時間帯別電灯対応通電制御型／深夜電力通電制御型（8時間）

高圧力型　電気温水器

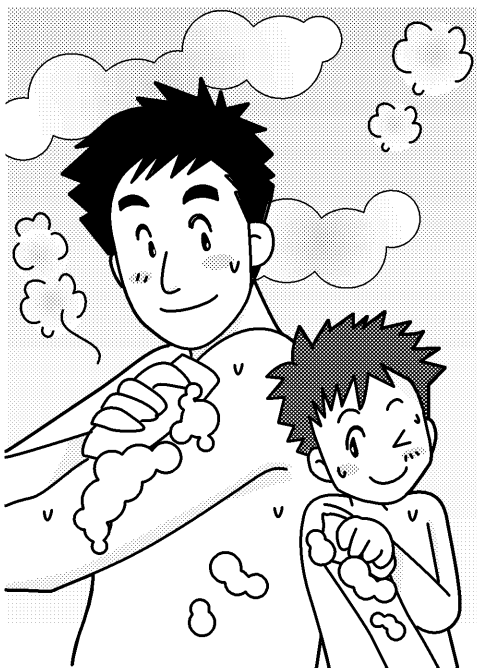
形名 SRT-3768FU-BL（タンク容量:370L）
SRT-4668FU-BL（タンク容量:460L）
SRT-4668FUM-BL（タンク容量:460L）
SRT-5568FU-BL（タンク容量:550L）
SRT-3768FUD-BL（タンク容量:370L）
SRT-4668FUD-BL（タンク容量:460L）
SRT-4668FUDM-BL（タンク容量:460L）
SRT-5568FUD-BL（タンク容量:550L）

標準圧力型　電気温水器

形名 SRT-3768F-BL（タンク容量:370L）
SRT-4668F-BL（タンク容量:460L）
SRT-4668FM-BL（タンク容量:460L）
SRT-3768FD-BL（タンク容量:370L）
SRT-4668FD-BL（タンク容量:460L）
SRT-4668FDM-BL（タンク容量:460L）

※リモコンは別売です。

■デラックスリモコン…台所リモコン（形名:RMC-8KD）／浴室リモコン（形名:RMC-8BD）
■スタンダードリモコン…台所リモコン（形名:RMC-8K）／浴室リモコン（形名:RMC-8B）
■サブリモコン（オプション）…形名:RMC-8KZ

取扱説明書

この温水器は、申請によって通電制御型として電気料金の割引きが適用されます。適用を受けるため、必ず、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談の上、申請を行なってください。
（買い替え時などで機種変更した場合でも、電力会社へ申請が必要です。）

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書、据付工事説明書（チェックリストが入っています。）、据付工事確認書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。
- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。自家浄水システム等をご使用の場合は販売会社にご相談ください。
- お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- この温水器を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書、保証書などを次の所有者の方へ渡してください。

高圧力型

- 「高圧力型」を事業者さまが事務所、店舗などでご使用される場合は、労働安全衛生法の規準があり、特別な申請が必要です。必ず、販売会社担当部門にお問合せください。（同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。）
- この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

はじめに

この電気温水器は、お客さまのご利用状況に合わせて、リモコンを「デラックスリモコン」と「スタンダードリモコン」からお選びいただけるようになっています。
また、オプションで「サブリモコン」を1台だけ追加できるようになっています。
本書では、「デラックスリモコン」と「スタンダードリモコン」のもつ機能を、まとめて説明してありますので、お使いになる前に、どちらのタイプをご利用かご確認ください。

デラックスリモコン(RMC-8KD/RMC-8BD)

台所リモコン　形名(RMC-8KD)　　浴室リモコン　形名(RMC-8BD)

■音声ガイド、インターホン機能 付き

＋

サブリモコン(RMC-8KZ)

形名(RMC-8KZ)

■音声ガイド、インターホン機能 なし
■呼出機能 なし

スタンダードリモコン(RMC-8K/RMC-8B)

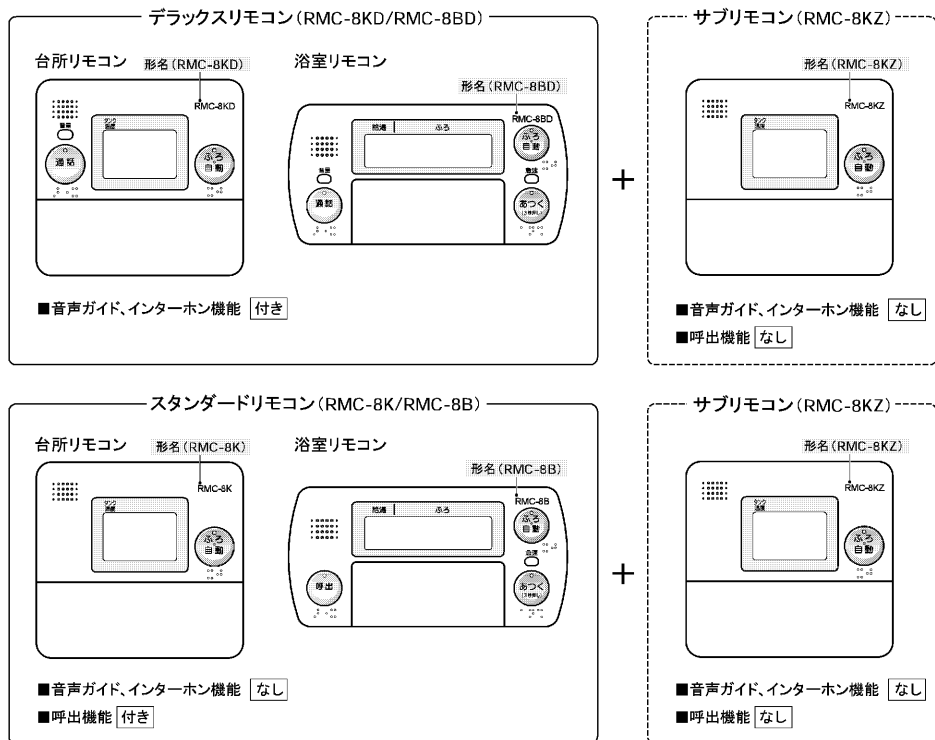
台所リモコン　形名(RMC-8K)　　浴室リモコン　形名(RMC-8B)

■音声ガイド、インターホン機能 なし
■呼出機能 付き

＋

サブリモコン(RMC-8KZ)

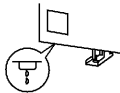
形名(RMC-8KZ)

■音声ガイド、インターホン機能 なし
■呼出機能 なし

よくあるご質問(製品の故障ではありません。)

Q お湯を使っていたら、水が出てきた(リモコンに「残湯なし」表示が出た)

A 電気温水器は、電気代の安い夜間時間帯にお湯をわかしてタンクにためておき、昼間に使います。
このため、1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
シャワーや洗いものをするときは、流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。
たくさんのお湯を使う場合はわき増し(p20)を設定してください。(「時間帯別電灯」でご契約のお客さま)

Q 温水器の排水口からお湯(水)が出ている

A わき上げ中は、水がお湯になるときに体積が増える分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。
ただし、台所リモコンに「わき上げ中」の表示がないときは弁類の故障が考えられます。

Q 湯はりが途中で止まる(断続的に湯はりを行う)

A これは循環ポンプを運転し、湯はり配管の空気を抜く動作です。
(ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。)

もくじ

ページ

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

特長（おふろが簡単・便利でラクラク操作）

「フルオート」とは、家の中の蛇口でお湯を使うだけでなく、おふろに自動でお湯を入れて（湯はり）、保温することもできる電気温水器です。

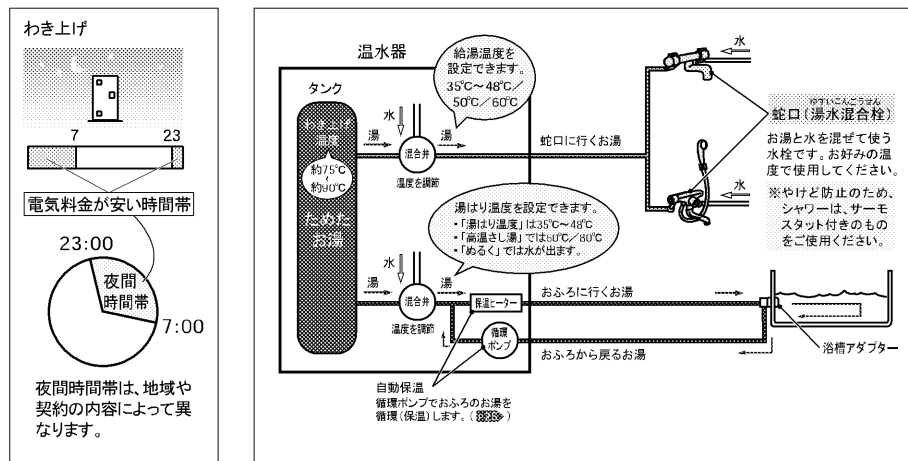
電気温水器とは

電気温水器は、電気代の安い夜間時間帯にお湯をわかして（わき上げ）、タンクにためておき、昼間に使うのが基本です。（関連ページ: P.47）

夜にわき上げ

昼間に使う

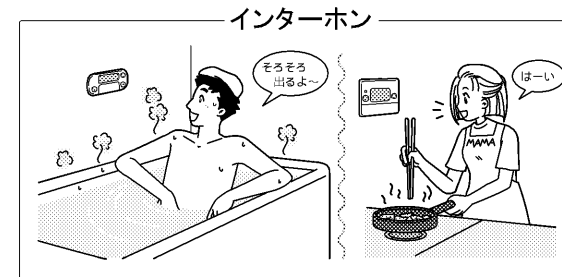
おふろの準備が簡単・便利（ふろ自動運転）

- 「ふろ自動」スイッチを押すだけでお湯がはれます。（予約もできます。 P.28）
- お湯の温度やお湯の量を保ちます。（お買い上げ時は4時間、変更可能 P.24）

便利な音声ガイド＆インターホン機能（デラックスタイプのリモコン使用時のみ）

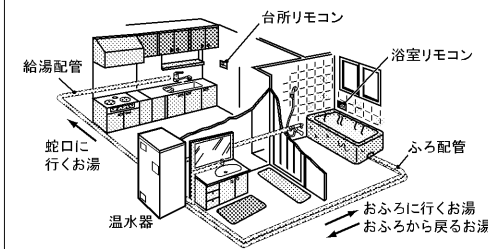
操作を音声でわかりやすくお知らせする音声ガイダンス（本書では音声ガイドと呼びます。P.30）と、浴室と台所でスムーズに会話ができる双方向ハンズフリーインターホン（本書ではインターホンと呼びます。P.29）を搭載。インターホンは、ちょっとした用事に大変便利です。

※サブリモコン・スタンダードリモコンには、音声ガイド、インターホン機能はありません。

音声ガイド

インターホン

2つの温度設定（ツイン湯温コントロール）

この温水器は、「蛇口に行くお湯の温度（給湯温度）」と「おふろに行くお湯の温度（湯はり温度）」をそれぞれ設定して使います。（ツイン湯温コントロール）

「ツイン湯温コントロール」とは
例えば、おふろで42℃の湯はりをしているときに、台所等で違う温度で給湯することができます。

万一のとき水が使えます（ウォーターストック）

地震などの万一の災害時は、タンクのお湯（水）を生活用水として利用できます。（P.35）

（操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。）

安全のために**必ずお守りください**

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
据付工事説明書も必ず据付工事店（販売店）から受け取ってください。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

記号	意味
	禁止
	分解禁止
	接触禁止

記号	意味
	アース線接続
	指示にしたがう

（本体表示）

記号	意味
	感電注意
	高温注意
	発火注意

⚠警告

給湯時は湯水混合栓（P.4）に手を触れない

やけど注意

やけどをすることがあります。

使いはじめはやけどに注意する

やけど注意

特に朝の使いはじめは、空気の混ざったお湯が飛び散る場合があります。

排水時（P.39）はお湯に手を触れない

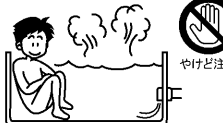
やけど注意

やけどをすることがあります。

逃し弁点検時（P.38）は内部の配管に手を触れない

やけど注意

やけどをすることがあります。

高温さし湯を使用するときは、浴槽アダプターから離れる（P.27）

やけど注意

やけどをすることがあります。

浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない

やけど注意

やけどをすることがあります。

浴槽にお湯がないときも、あつくスイッチを押すと浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行うときは特に注意してください。

⚠警告

浴槽アダプターのカバーを外したまま使用しない

禁止

髪の毛等を吸い込まれとれなくなるなど思わぬ事故を起こすことがあります。

給湯温度の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う（P.21）

確認してから

やけどをすることがあります。
浴室でシャワーを使用しているときは、給湯温度の変更をしないでください。

シャワー使用時は、温度を指先等で確認する

確認

温度を確認せずにシャワーを浴びると、やけどをすることがあります。

入浴するときは、浴槽の温度を指先等で確認する

確認

温度を確認せずに浴槽につかると、やけどをすることがあります。

近くにガス類や引火物を置かない

禁止

発火・火災になることがあります。

前面カバーを開けない（P.15）

分解禁止

開けると、感電することがあります。

改造をしない

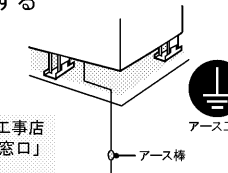
（修理技術者以外の人は分解・修理をしない）

分解禁止

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

アース工事を確認する

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取付けは、据付工事店または「三菱電機　修理窓口」へお問合せください。

漏電遮断器（2カ所）の動作を確認する（P.38）

動作確認

入
切
テストボタン押す

故障のまま使用すると、感電することがあります。

異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器（2カ所）の電源レバー（P.15）を下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「三菱電機修理窓口」へ連絡する

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

安全のために必ずお守りください（つづき）

⚠注意

そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店（販売店）へ点検を依頼してください。

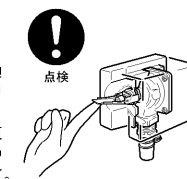
通電はタンクを満水にしてから行う（P.16）

満水確認

タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

満水になったら水が出ます

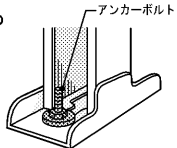
逃し弁の点検をする（P.38）

点検

点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。
また、水漏れにより電気代、水道代が高くなったり、家屋などへの不具合が発生することがあります。

脚（3カ所）がアンカーボルトで固定されているか確認する

アンカーボルト

確認

固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

2階以上に据付けた場合、上部振れ止め金具が壁に固定されているか確認する

確認

固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

凍結防止対策の確認をする（P.36）

確認

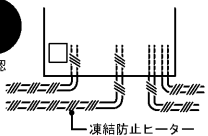
凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する

確認

処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。

タンクの熱湯を直接排水しない（P.34 手順2）

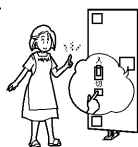
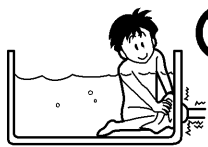
禁止

やけどをすることがあります。
また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。

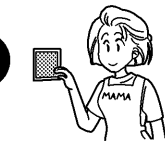
1カ月以上使用しないとき（P.34）は、漏電遮断器（2カ所）の電源レバーを下げて電源を「切」にし、タンクの排水をする

電源確認

排水しないと水質が変化することがあります。

浴槽アダプターをふさがない

禁止

本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。

操作カバー・操作窓は閉じる（P.15）

開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

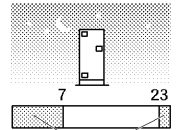
お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）
- 洗いものをするときも止めながら

流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。特に「高圧力型」は、お湯の勢いがよく快適ですが、その分、お湯が出る量も多くなっています。（「標準圧力型」よりも約20%程度多くなります。）

夜間時間帯のご使用について

この温水器は、夜間時間帯にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと、昼間にわき増しを行い電気代が高くなる場合があります。（時間帯別電灯契約の場合）

夜間時間帯は、地域や契約の内容によって異なります。

契約している電力制度を確認する

契約している電力制度によって一部ご利用いただけない機能※があります。（P.47）
ご契約の電力制度を据付工事店（販売店）にご確認ください。

※深夜電力制度でご契約のお客さまは、わき増し機能（P.20）をご利用できません。

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。（P.17）

時間帯別電灯料金制度を使用されている場合
時刻がずれていると、タンク内をわき上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

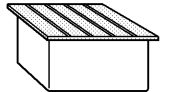
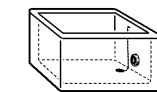
「高温さし湯（あつくスイッチ）」についてのお願い

高温さし湯（P.27）を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。
お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

安全のため、あつくスイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

湯はりをするときのお願い

湯はりをする（P.22）ときは、次のことをご確認ください。

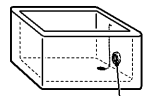
- 浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる
- 浴槽のふたをする

「ふろ自動予約（P.23）」を行うときも同様です。

入浴剤を使うときのお願い

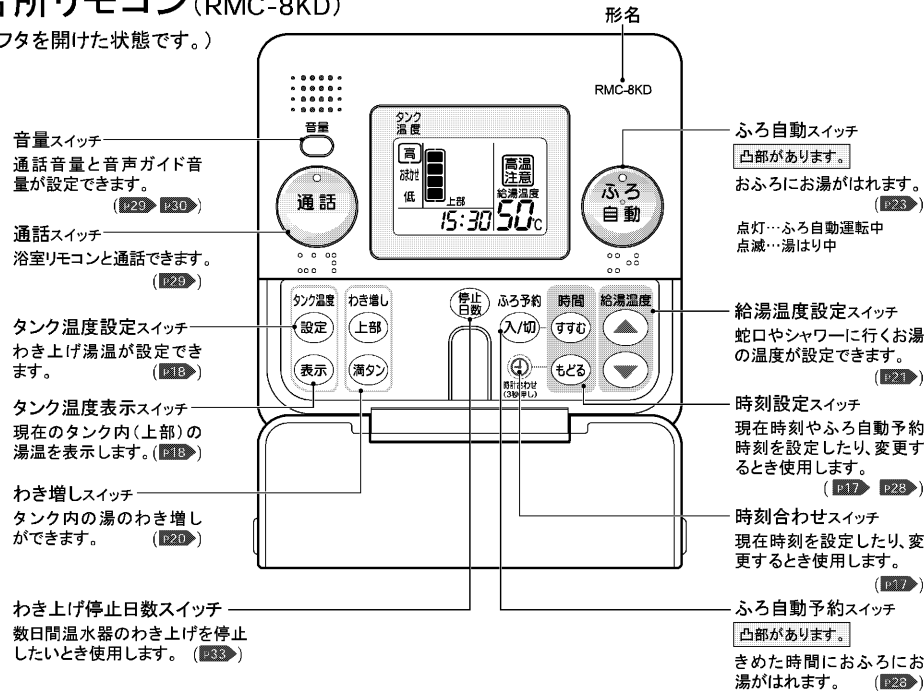
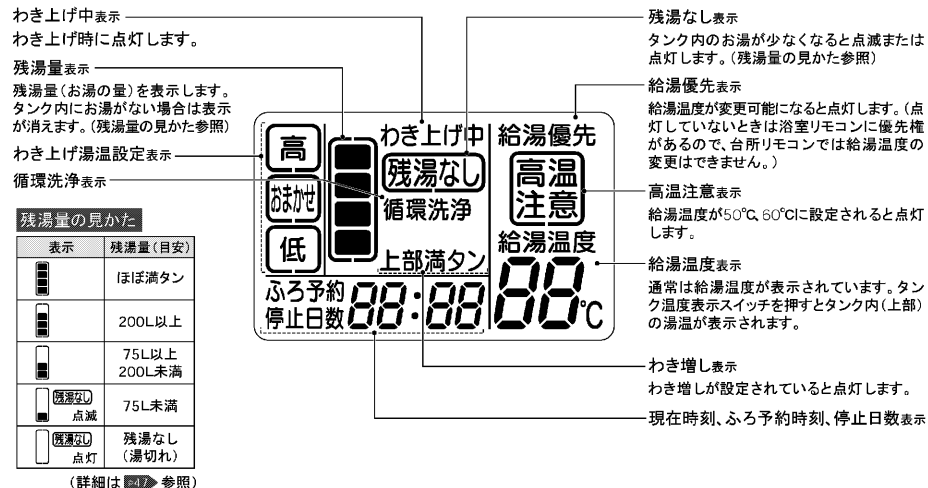
〈避けて頂きたい入浴剤〉
ふろ循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因になります。

- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの（濁り湯状にさせるもの）

浴槽アダプターの取付位置を確認する

浴槽アダプターが正しく取付けられているか確認してください。（正しい取付位置の目安は、浴槽の底面から約10～15cm程度の高さです。）

各部のなまえ（デラックスリモコン）

台所リモコン（RMC-8KD）

（フタを開けた状態です。）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

残湯量の見かた

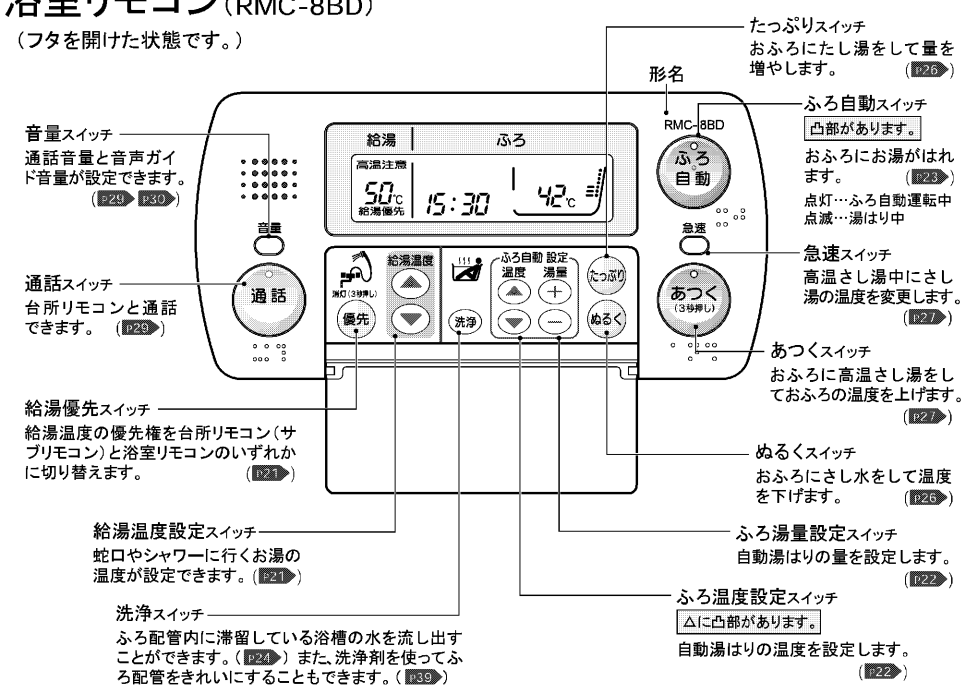
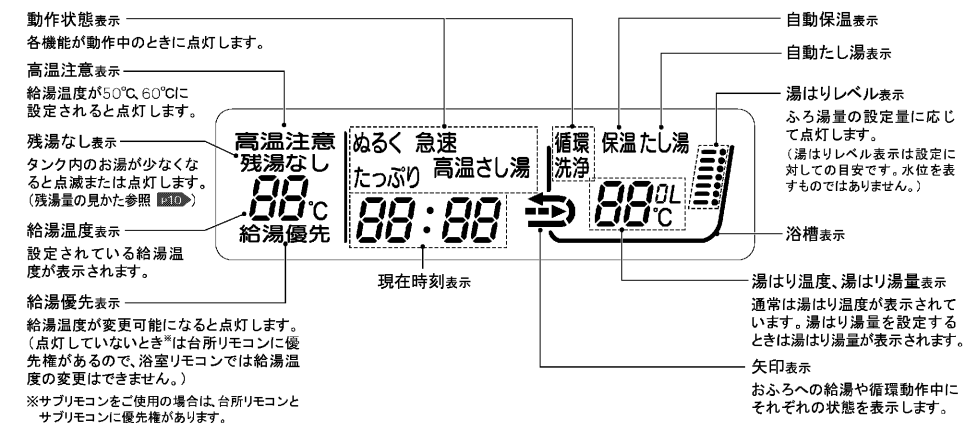
表示	残湯量（目安）
	ほぼ満タン
	200L以上
	75L以上 200L未満
残湯なし 点滅	75L未満
残湯なし 点灯	残湯なし（湯切れ）

（詳細は P47 参照）

お願い ● 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ● 台所リモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。

浴室リモコン（RMC-8BD）

（フタを開けた状態です。）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

お願い ● 浴室リモコンは、防水タイプですがなるべく水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ● 浴室リモコンの表示部は消灯させることができます。（P31）

各部のなまえ（スタンダードリモコン）

台所リモコン（RMC-8K）

（フタを開けた状態です。）

ふろ自動スイッチ
凸部があります。
おふろにお湯がはれます。（P23）
点灯…ふろ自動運転中
点滅…湯はり中

給湯温度設定スイッチ
蛇口やシャワーに行くお湯の温度が設定できます。（P21）

時刻設定スイッチ
現在時刻やふろ自動予約時刻を設定したり、変更するとき使用します。（P17 P28）

時刻合わせスイッチ
現在時刻を設定したり、変更するとき使用します。（P17）

ふろ自動予約スイッチ
凸部があります。
きめた時間におふろにお湯がはれます。（P28）

タンク温度設定スイッチ
わき上げ湯温が設定できます。（P18）

タンク温度表示スイッチ
現在のタンク内（上部）の湯温を表示します。（P18）

わき増しスイッチ
タンク内の湯のわき増しができます。（P20）

わき上げ停止日数スイッチ
数日間温水器のわき上げを停止したいとき使用します。（P33）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

わき上げ中表示
わき上げ時に点灯します。

残湯量表示
残湯量（お湯の量）を表示します。タンク内にお湯がない場合は表示が消えます。（残湯量の見かた参照）

わき上げ湯温設定表示

循環洗浄表示

残湯なし表示
タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯します。（残湯量の見かた参照）

給湯優先表示
給湯温度が変更可能になると点灯します。（点灯していないときは浴室リモコンに優先権があるので、台所リモコンでは給湯温度の変更はできません。）

高温注意表示
給湯温度が50℃、60℃に設定されると点灯します。

給湯温度表示
通常は給湯温度が表示されています。タンク温度表示スイッチを押すとタンク内（上部）の湯温が表示されます。

わき増し表示
わき増しが設定されていると点灯します。

現在時刻、ふろ予約時刻、停止日数表示

残湯量の見かた

表示	残湯量（目安）
■■■■	ほぼ満タン
■■■	200L以上
■■	75L以上 200L未満
残湯なし 点滅 ■	75L未満
残湯なし 点灯	残湯なし（湯切れ）

（詳細は P47 参照）

お願い ●台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ●台所リモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。

浴室リモコン（RMC-8B）

（フタを開けた状態です。）

たっぷりスイッチ
おふろにたし湯をして量を増やします。（P26）

ふろ自動スイッチ
凸部があります。
おふろにお湯がはれます。（P23）
点灯…ふろ自動運転中
点滅…湯はり中

急速スイッチ
高温さし湯中にさし湯の温度を変更します。（P27）

あつくスイッチ
おふろに高温さし湯をしておふろの温度を上げます。（P27）

ぬるくスイッチ
おふろにさし水をして温度を下げます。（P26）

ふろ湯量設定スイッチ
自動湯はりの量を設定します。（P22）

ふろ温度設定スイッチ
△に凸部があります。
自動湯はりの温度を設定します。（P22）

呼出スイッチ
台所リモコンを約10秒間鳴らします。（P26）

給湯優先スイッチ
給湯温度の優先権を台所リモコン（サブリモコン）と浴室リモコンのいずれかに切り替えます。（P21）

給湯温度設定スイッチ
蛇口やシャワーに行くお湯の温度が設定できます。（P21）

洗浄スイッチ
ふろ配管内に滞留している浴槽の水を流し出すことができます。（P24）また、洗浄剤を使ってふろ配管をきれいにすることもできます。（P39）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

動作状態表示
各機能が動作中のときに点灯します。

高温注意表示
給湯温度が50℃、60℃に設定されると点灯します。

残湯なし表示
タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯します。（残湯量の見かた参照 P12）

給湯温度表示
設定されている給湯温度が表示されます。

給湯優先表示
給湯温度が変更可能になると点灯します。（点灯していないとき※は台所リモコンに優先権があるので、浴室リモコンでは給湯温度の変更はできません。）
※サブリモコンをご使用の場合は、台所リモコンとサブリモコンに優先権があります。

現在時刻表示

自動保温表示

自動たし湯表示

湯はりレベル表示
ふろ湯量の設定量に応じて点灯します。
（湯はりレベル表示は設定に対しての目安です。水位を表すものではありません。）

浴槽表示

湯はり温度、湯はり湯量表示
通常は湯はり温度が表示されています。湯はり湯量を設定するときは湯はり湯量が表示されます。

矢印表示
おふろへの給湯や循環動作中にそれぞれの状態を表示します。

お願い ●浴室リモコンは、防水タイプですがなるべく水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ ●浴室リモコンの表示部は消灯させることができます。（P31）

各部のなまえ（サブリモコン）

サブリモコン（RMC-8KZ）

（フタを開けた状態です。）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）

残湯量の見かた

表示	残湯量（目安）
	ほぼ満タン
	200L以上
	75L以上 200L未満
残湯なし 点滅	75L未満
残湯なし 点灯	残湯なし（湯切れ）

（詳細は [参照ページ] 参照）

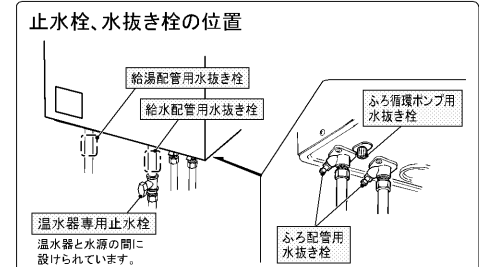
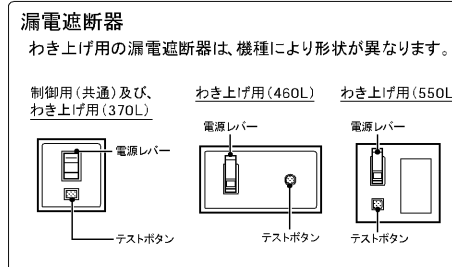
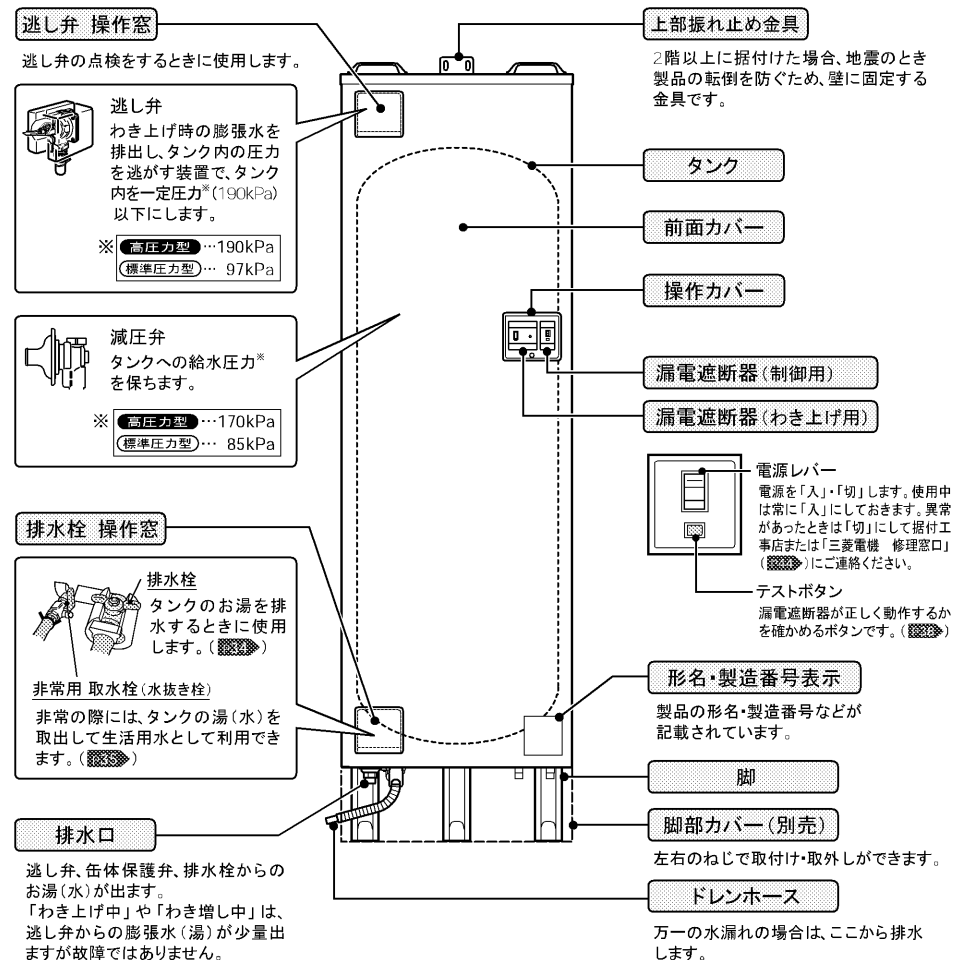
お願い
- サブリモコンは、1台だけ取付可能です。2台以上は取り付けないでください。
- サブリモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ
- サブリモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。
- サブリモコンには、音声ガイド、インターホン機能はありません。

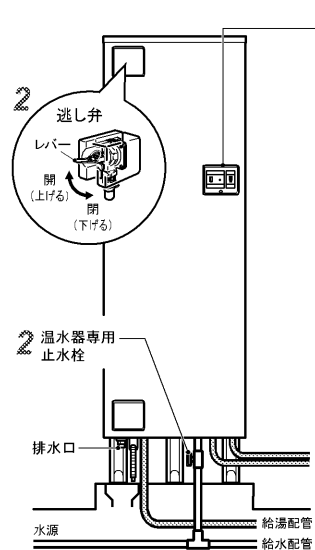
各部のなまえ（本体）

漏電遮断器

わき上げ用の漏電遮断器は、機種により形状が異なります。

止水栓、水抜き栓の位置

※止水栓等の位置が分からない場合は、据付工事店へお問い合わせください。

準備

使い始めは、次の手順で操作します。また、タンクの水抜きをせずに1カ月以上温水器を使用しなかった場合は、いったんタンクの水抜きをして（P34）から次の手順を行なってください。

1 温水器を初期状態にする

①温水器の漏電遮断器が両方とも「切」になっていることを確認し、「入」になっている場合は「切」にする
②200V電源ブレーカー（または分電盤の電源ブレーカー）を「入」にする
③温水器の漏電遮断器の制御用（向かって右側）のみ、電源レバーを約30秒間「入」にしたあと再び「切」にする（右図）

2 温水器のタンクを満水にする

①蛇口（湯水混合栓）が閉じていることを確認する
お願い ●タンクが満水になるまで蛇口（湯水混合栓）は開けないでください。
②タンク内の空気を抜くために、逃し弁を開く（上げる）
③温水器専用止水栓を開いてタンクに水を入れる
④排水口から水が出ることを確認する
タンクが満水になると排水口から水が出ます。満水までの目安は約30分です。（配管や水源水圧によって多少異なります。）
⑤満水になったら、逃し弁を閉じる（下げる）
お願い ●温水器専用止水栓は、閉じないでください。
⑥給湯配管の空気を抜くために、蛇口（湯水混合栓）のお湯側を開く（1カ所）

3 電源を入れる

①漏電遮断器の電源レバーを「入」にする（2カ所）

⚠注意
通電はタンクを満水にしてから行う

4 台所リモコンで時刻とタンクのわき上げ温度を設定する

①時刻を合わせる（P17）
②タンクのわき上げ温度を設定する（P18）
③電力契約モードを設定する（P19）

まずは
時刻を合わせるのね。
つづけて、
わき上げ温度ね。

台所リモコン

夜間時間帯（地域によって異なります。）にお湯をわき上げます。
わき上げ中は、リモコンに「わき上げ中」が表示されます。

お知らせ ●時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でもわき上げることがあります。

⚠警告
使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざったお湯が飛び散る場合があります。

5 お湯を使う

お湯は翌朝から使用できます。
やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

「F07」エラーはタンクが満水でないときに表示されます。
タンクが満水でないと電源を入れてもリモコンに「F07」表示が出て、わき上げを行いません。必ずタンクを満水にしてからご使用ください。（逃し弁を開いて排水口から水が出ることを確認してから、逃し弁を閉じてください。）
また、タンクが満水になるまでリモコンに「F07」エラーが表示されますが、機器の故障ではありません。
満水になると「F07」エラーは自動解除されます。

時刻を合わせる

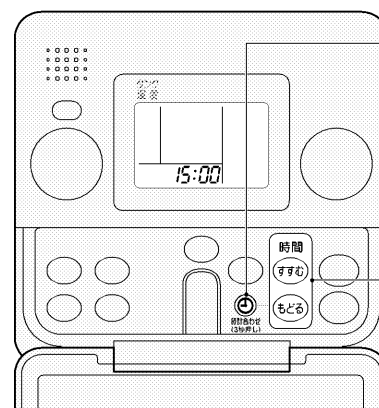
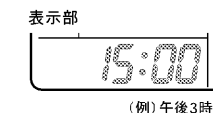
温水器を使うためには、まずリモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。
時刻が正確に合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 を3秒以上押す

表示部

（例）午後3時

2 表示部が点滅中に

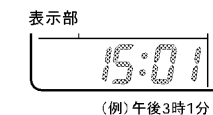
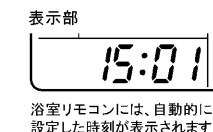
を押して
時刻を合わせる

（すすむ）を押すと1分間ずつ、表示部の数字が進みます。
（もどる）を押すと1分間ずつ、表示部の数字が戻ります。
（スイッチを押し続けると、表示が早く変わります。）

表示部
15:01
（例）午後3時1分

3 を押す（設定完了）

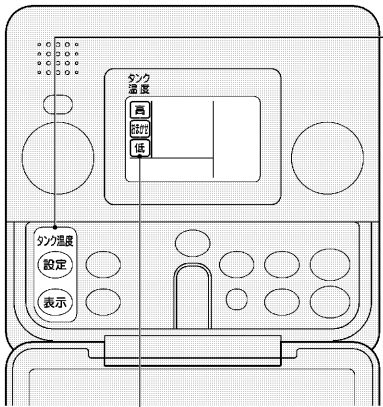
表示部

約10秒間経過するとを押さなくても時刻設定が完了します。

浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。

お願い
●時計の時刻は停電などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。また、1カ月に一度は時刻が合っているかご確認ください。
●表示部に「00:00」が点滅している場合は、必ず時刻を合わせてください。わき上げできません。

お知らせ
●時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。
●サブリモコンをご使用の場合、サブリモコンでは時刻を設定できません。台所リモコンで設定した時刻がサブリモコンに表示されます。

タンクのわき上げ温度を設定する

温水器を使うためには、タンクのわき上げ温度を設定してください。
通常は（使いはじめは必ず）、湯切れ防止のため「高」に設定してご使用ください。
お湯の使用量が少ない場合は、省エネのために「おまかせ」または「低」にしてください。ただし、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に、「高」に設定してください。

台所リモコン

枠（□）が移動します。

必要な箇所を表示してあります。

1

を押す

お買上げ時は	…高
設定できる温度は	…高／おまかせ／低

押すごとに、タンクのわき上げ温度設定表示が切り換わります。

2 スイッチを押してから約2秒後、
設定が完了します。

デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

わき上げ温度設定表示	わき上げ温度（目安）	長所・短所
高	約 90℃	● 最高の温度でわき上げるのでお湯をたくさん使えます。
おまかせ	冬期…約 80～90℃ 春～秋…約 75～90℃	● 効率よくわき上げるので省エネ効果があります。
低	約 75℃	● 余分にわき上げないので省エネ効果があります。 ● 湯切れの心配があります。

タンクのわき上げ温度を表示する

温水器のタンク内上部の温度を表示します。（台所リモコン、サブリモコン）

を押す

表示部

約10秒間表示後、
給湯温度を表示します。

「給湯温度」が消え、温水器の温度表示になります。

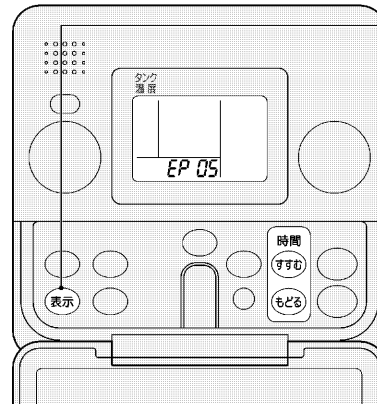
お知らせ ● タンク内の温度は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、設定温度よりも低く表示されることがあります。（通常、温度の低下は、1時間に約1℃程度ですが、外気温度によってはそれ以上低下することがあります。）

お知らせ
- 「おまかせ」では、過去の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約75℃～約90℃の範囲でわき上げ温度を決定し、ムダなく効率的にわき上げます。
- 上部わき増し（p20）が設定されているときにわき上げ温度の設定を変更すると、お湯の使用量が少なくても昼間にわき上げを行うことがあります。

「時間帯別電灯」でご契約のお客さま p47

電力契約モードを選ぶ

時間帯別電灯契約の種類によって、夜間時間帯や安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、必ずご使用の契約に合う電力契約モードを選んでください。
「深夜電力」でご契約のお客さまは、この設定は不要です。（どの設定にしても同じわき上げになります。）

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

お買い上げ時は …表示「01」

1 表示 を3秒以上押す

表示部 1 LO

昨日のわき上げ状態が表示されます。（p32）

2 昨日のわき上げ状態が表示中に
表示 を5回押す

表示部 EP 01

電力契約モード表示になります。

3 時間 すすむ もどる を押して
電力契約モードを選ぶ

すすむ もどる を押すごとに表示が切り替わります。 01⇔02⇔……⇔09⇔10

4

を押す

デラックスリモコンは、
「設定されました」と音声でお知らせします。

表示部

（例）電力契約モード 05
設定完了です。

時刻表示に戻ります。

契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。

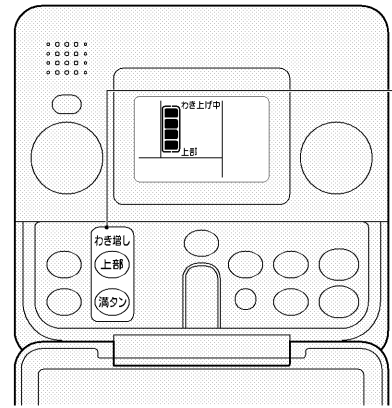
お知らせ ● 手順4で10秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている電力契約モードで設定されます。

「時間帯別電灯」でご契約のお客さま

たくさん お湯を使う（わき増し）

「わき増し」とは、お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。
通常は「上部わき増し」に設定してご使用ください。来客などでさらにたくさんのお湯が必要なときは「満タンわき増し」に設定してください。（両方同時に設定することもできます。）

（「時間帯別電灯」でご契約のお客さまがご利用できる機能です。深夜電力でご契約のお客さまは、ご利用できません。また、満タン沸き増しは時刻を設定していないと使用できません。）

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

お買上げ時は…上部わき増しのみ※
時間帯別電灯の場合、最初に電源を入れてから約24時間後に「上部わき増し」が自動的に設定されます。不要な場合は、解除してください。

※電力契約モード（ ）が「08」～「10」（ドリーム8、ドリーム8エコ）のときは、「上部わき増し」の自動設定は行われません。

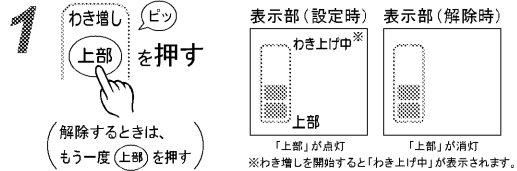
〈上部わき増し〉

お湯がたりなくなるのを防ぐため、設定した状態でご使用することをおすすめします。（設定後は、解除するまで継続します。）

1 わき増し 上部 を押す（ピッ）

解除するときは、もう一度（上部）を押す

表示部（設定時）：わき上げ中※ 上部 ／ 表示部（解除時）

「上部」が点灯　「上部」が消灯
※わき増しを開始すると「わき上げ中」が表示されます。

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

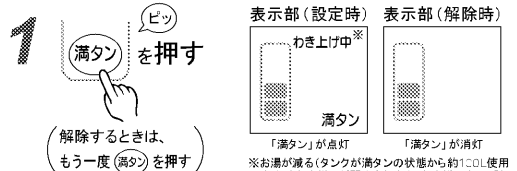
〈満タンわき増し〉

必要に応じて設定します。設定したその日（昼間時間帯注）は何回でもタンク全体のわき増しを行います。
満タンわき増しは、夜間時間帯注（ ）になると自動的に解除されます。
注.昼間時間帯、夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。

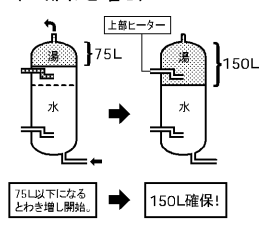
1 満タン を押す（ピッ）

解除するときは、もう一度（満タン）を押す

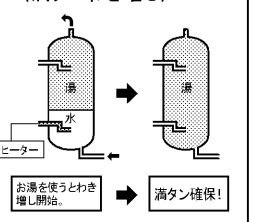
表示部（設定時）：わき上げ中※ 満タン ／ 表示部（解除時）

「満タン」が点灯　「満タン」が消灯
※お湯が減る（タンクが満タンの状態から約100L使用する）とわき増しが開始されます。わき増し中は「わき上げ中」が表示されます。

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

わき増しのしくみ

〈上部わき増し〉

「上部わき増し」とは
お湯がたりなくならないように、お湯が減ってきたら上部ヒーターに通電し※ 150Lのお湯を確保する機能です。

「満タンわき増し」とは
タンクのお湯が減ると下部ヒーターに通電し、タンク内をお湯でいっぱいにしておく機能です。

※上部わき増しの通電開始条件
①タンクのお湯が75L以下に減ったとき（混合層と呼ばれるタンク内の湯と水の境界部の影響で早めに通電を開始します。）
②設定温度（ ）より約10℃下がった場合（お湯を全く使用しなくても、放熱によるタンク内温度の低下により通電を開始する場合があります。）

〈満タンわき増し〉

お知らせ
- わき増しは、昼間電力でタンク内をわき上げるので電気料金は割増になります。（ ）
- わき増しの場合も、「タンクのわき上げ温度を設定する（ ）」で設定した温度にわき上げます。
- 「上部わき増し」と「満タンわき増し」を同時に設定したときは「満タンわき増し」を優先します。（右図は、両方設定したときの表示です。）

表示部（設定時）

「上部」、「満タン」が点灯

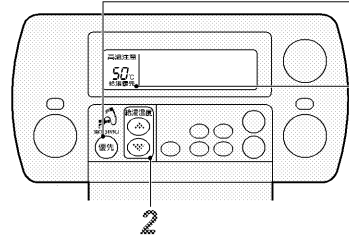
「蛇口やシャワー」に行くお湯の温度を決める

家の中の蛇口（台所、洗面所、シャワーなど）へ行くお湯の温度を決めてください。
「蛇口に行くお湯の温度（給湯温度）」と「おふろに行くお湯の温度（湯はり温度）」は別々に操作して決めます。
（ツイン湯温コントロール ）

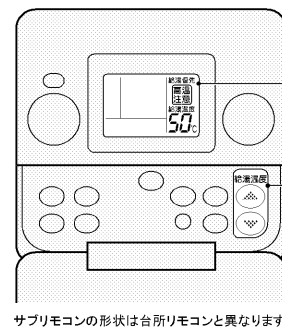
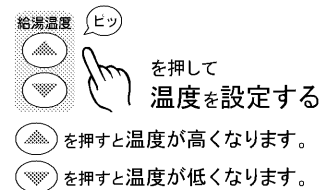
台所リモコン、サブリモコン、浴室リモコンのうち、「優先権」のあるリモコンで蛇口へ行くお湯の温度をかえます。
（優先権 ）

浴室リモコン

台所リモコン、サブリモコン

サブリモコンの形状は台所リモコンと異なります。

1 お湯の温度を設定するリモコンを選ぶ
浴室リモコンの
優先 を押す（ピッ）
押すごとに優先権が移ります。
デラックスリモコンは、優先権をもったリモコン側が「給湯温度を変更できます」と音声でお知らせします。

お湯の温度を設定できるリモコンの見わけかた

台所リモコン表示 サブリモコン表示	浴室リモコン表示	
〈消灯〉 給湯優先	〈点灯〉 給湯優先	浴室リモコンで設定できます。
〈点灯〉 給湯優先	〈消灯〉 給湯優先	台所リモコンまたはサブリモコンで設定できます。

2 「給湯優先」表示のあるリモコンの

給湯温度（ピッ）を押して温度を設定する
（▲）を押すと温度が高くなります。
（▼）を押すと温度が低くなります。

3 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「給湯温度が変更されました」と音声でお知らせします。

お買上げ時は	…50℃（給湯温度）、浴室リモコン（優先権）
設定できる温度は	…35℃～48℃（1℃刻み）／50℃／60℃

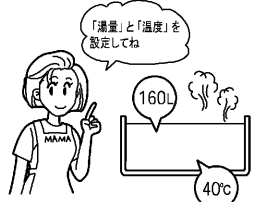
⚠警告
給湯温度を変更すると、すべてのお湯の温度（シャワーなど）が変わります。他の人が使っていないか十分に注意してください。（やけどの原因）

お願い
- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯温度の設定を使用するお湯の温度より約10℃以上高く設定してください。

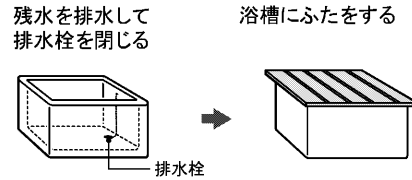
お知らせ
- 給湯温度を50℃または60℃に設定した場合、台所リモコン、浴室リモコンに「高温注意」が表示されます。（60℃に設定した場合は警告音も鳴ります。）
- リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 給湯口から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなることがあります。
- 浴室リモコンの「優先スイッチ」を押すと、以前に浴室リモコンで設定されていた温度になります。
- 蛇口やシャワーからの給湯中に浴槽への湯はり、たし湯（自動たし湯、たっぷり）、ぬるく、あつくをすると給湯湯温が変動することがあります。
- 使用する蛇口によっては、給湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯温度の設定を60℃にしてご使用ください。
- 優先権は、浴室リモコンで選択できます。台所リモコンでは選択できません。（上記手順1）
- サブリモコンには、音声ガイド機能はありません。

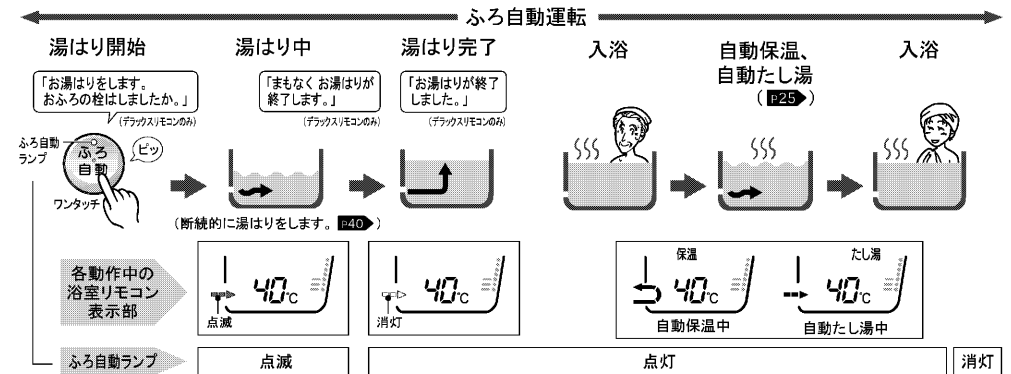
おふろにお湯を入れる（ふろ自動運転）

この温水器は、おふろに ワンタッチの自動運転（ふろ自動運転） でお湯を入れて使います。
おふろにお湯が入り終わると、おふろの温度とお湯の量を保つ運転 が始まります。

① 入れるお湯の量と温度をきめる

最初の数回は、ご家庭のおふろにあわせる設定をしてください。適切な量と温度が決まれば、その後はワンタッチでお湯を入れることができます。

② 浴槽に水がないことを確認する

残水を排水して排水栓を閉じる　　浴槽にふたをする

浴槽内に残水がある場合は、湯はり温度や水位が変化することがあります。（P25）

③ 自動でおふろにお湯を入れる（湯はりをする）

④ お湯の温度と量を自動で保つ

おふろに入れるお湯の量と温度をきめる

（適切な量と温度が決まれば、次回からこの操作は不要となります。）

1 ご家庭のおふろにあわせて、入れるお湯の量を設定する

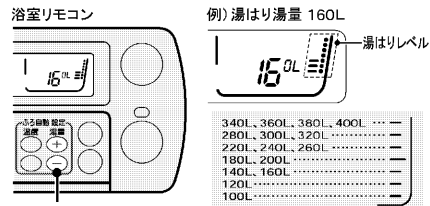
浴室リモコンで
ふろ湯量設定スイッチを押し、
「湯はり湯量」を設定する

（＋）を押すと20Lずつ、湯はり湯量は多くなります。
（－）を押すと20Lずつ、湯はり湯量は少なくなります。

浴室リモコン

ふろ湯量設定スイッチ

例）湯はり湯量 160L

340L、360L、380L、400L
280L、300L、320L
220L、240L、260L
180L、200L
140L、160L
120L
100L

お知らせ

- 設定した湯はり湯量は、数字と、湯はりレベルの2通りで表示されます。（数字は、約10秒間表示された後、湯はり温度に変わります。）
- 湯はりレベル表示は設定に対しての目安です。水位を表すものではありません。

お買上げ時は	…180L（湯はりレベルは下から4段目）
設定できる湯量の範囲は	…100L～400L（20L刻み）

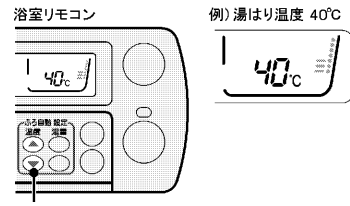
2 お湯の温度を設定する

浴室リモコンで
ふろ温度設定スイッチを押し、
「湯はり温度」を設定する

（▲）を押すと1℃ずつ、湯はり温度は高くなります。
（▼）を押すと1℃ずつ、湯はり温度は低くなります。

浴室リモコン　　例）湯はり温度 40℃

40℃

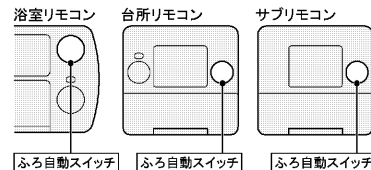
ふろ温度設定スイッチ

お知らせ

- リモコンに表示される温度は、「おふろに行くお湯」の目安温度です（湯はり温度）。浴槽内の温度は、配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。湯はり後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はり温度を上げて湯はりをしてください。

お買上げ時は	…42℃
設定できる温度の範囲は	…35℃～48℃（1℃刻み）

自動でおふろにお湯を入れる

1 浴室リモコン、台所リモコンまたはサブリモコンの「ふろ自動」スイッチを押す

点滅　ふろ自動　ピッ

途中でやめるとき
もう一度、ふろ自動スイッチを押す

お知らせ ●リモコンに「残湯なし」が点灯している場合、ふろ自動は使用できません。

2 湯はりが終わったら、両方のリモコンから音声や湯はり終了音でお知らせします

- デラックスリモコンは…
「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。
- スタンダードリモコンやサブリモコンは…
「ピーピーピー」と鳴ってお知らせします。

その後設定された時間の間、「自動たし湯」で湯量を保ち、「自動保温」が働きます。

入浴中にできること

（使い方 P26 P27）

おふろに入っているときには、次のことができます。

- お湯の温度を上げる（高温さし湯をする）…「あつく」
- お湯をたす（同じ温度のお湯が入る）……「たっぷり」
- お湯の温度を下げる（水が入る）……………「ぬるく」
- 台所リモコンと話す※1…………………………「通話」
- 人を呼ぶ（台所リモコンを鳴らす）※2…………「呼出」

※1…デラックスリモコンのみ　※2…スタンダードリモコンのみ

お願い ●湯はり中に蛇口からは、おふろにお湯（水）を入れないでください。

お知らせ

- 自動保温中は浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。
- ふろ自動が「切」のときは、ふろ配管の凍結予防運転が動作するため、浴槽アダプターから冷たい水が出ることがあります。
- 上図中の音声ガイド（「お湯はりをします。…」など）は、デラックスリモコンのみお知らせします。（サブリモコンには音声ガイド機能はありません。）
- 「自動たし湯」機能は停止することができます。（P24）
- 湯はり時間の目安は下表を参照ください。

湯はり温度42℃、湯はり湯量180Lの場合

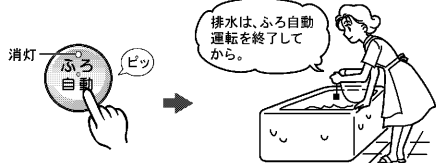
	おふろが1階のとき	おふろが2階のとき
高圧力型	約15～20分	約20～30分
標準圧力型	約20～30分	約30～40分

※配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。

おふろにお湯を入れる（つづき）

入浴が終わったら、

⑤ ふろ自動を終了して、排水する

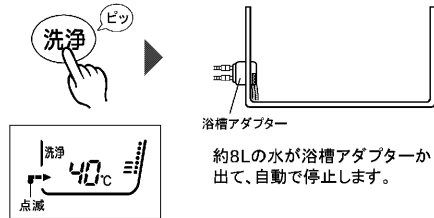
ふろ自動を終了する※　　　　排水する
（ランプが消えます。）

「ふろ自動運転」を終了して、栓を抜き、排水します。
（ふろ自動運転中に排水すると、自動たし湯機能がはたらき、お湯がムダになります。）

※ふろ自動運転中は、ふろ自動ランプが点灯しています。ふろ自動ランプが消灯している場合、すでにふろ自動運転は終了していますのでこの操作は必要ありません。

⑥ 排水後、「注水洗浄」をする

注水洗浄とは、ふろ配管に水を流して配管内に滞留している浴槽の水を流し出す機能です。

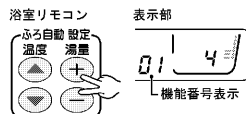
洗浄 40℃
点滅

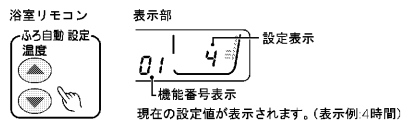
約8Lの水が浴槽アダプターから出て、自動で停止します。

お知らせ　●洗浄剤を使った「循環洗浄」機能もあります。（p39）

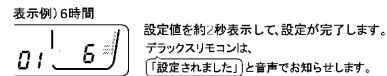
ふろ自動運転の時間が変えられます

ふろ自動運転中に継続時間を変更すると次回から有効となります。湯はりを行う前に変更してください。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ⊕」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

浴室リモコン　表示部
ふろ自動 設定　温度　湯量
01　4
機能番号表示

2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「01」にする）
押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン　表示部
ふろ自動 設定　温度
01　4　設定表示
機能番号表示
現在の設定値が表示されます。（表示例:4時間）

3 「ふろ湯量⊕⊖」を押して設定する
- 時間を長くするときは ⊕ を押す
- 時間を短くするときは ⊖ を押す

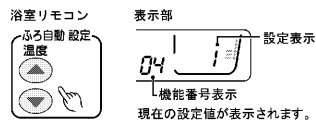
表示例）6時間
01　6
設定値を約2秒表示して、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

お買上げ時は…4時間（表示：4）
設定できる時間は…0※～8時間（1時間刻み） ※「0時間」は自動保温、自動たし湯を行わない場合に設定します。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

自動たし湯を停止できます

ふろ自動運転中に設定を変更すると次回から有効となります。湯はりを行う前に変更してください。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ⊕」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「04」にする）
押すごとに番号が変わります。

3 「ふろ湯量⊕⊖」を押して設定する
どちらのスイッチを押しても設定できます。
スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	自動たし湯モード
0	通常
1	自動たし湯停止

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

おふろにお湯を入れるときのお願い

おふろにお湯を入れるときは、次のことをお守りください。水位や温度が安定しない原因になります。

「湯はり湯量」を設定するとき（p22）
- 最初は、浴槽に対して少なめに設定する
（少なすぎると正しく動作しませんので、必ず、浴槽アダプターをこえるように設定してください。）

湯はり中
- ふろ自動スイッチを入り切りしない
- 蛇口からお湯をたさない
- 湯はりが完了する前（ふろ自動ランプが点滅しているとき）におふろに入らない

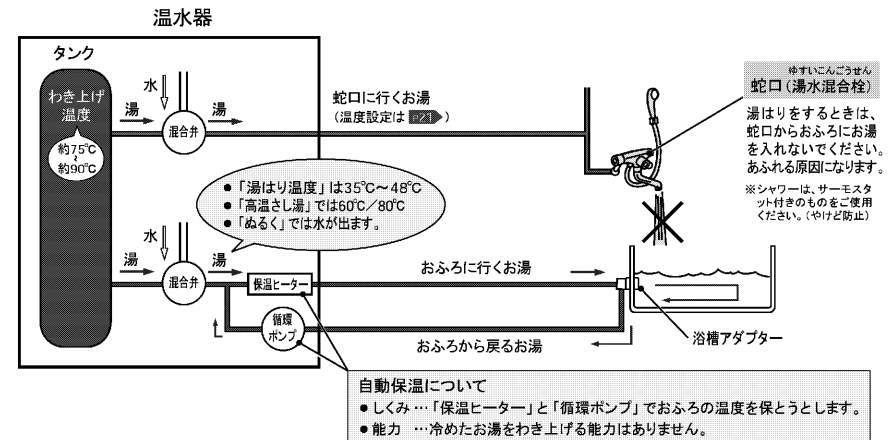
ふろ自動ランプが点滅しているときはおふろに入らないでください。

お知らせ
- 湯はり中に湯はりを中断してポンプが動作することがありますが故障ではありません。ふろ自動ランプが点滅していれば正常です。
- ふろ自動運転は設定した時間が経過すると自動的に解除されます。そのとき「ふろ自動」スイッチをもう一度押すと、ふろ自動運転が延長になります。
- 湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。
- 湯はりが完了する前（ふろ自動ランプが点滅しているとき）におふろに入ると浴槽の水位が高くなったりあふれたりすることがあります。

浴槽に残り湯があるときにふろ自動スイッチを押したとき

	〈湯はり前〉〈湯はり完了時〉	
残り湯が浴槽アダプターより多いとき	設定湯量　浴槽アダプター	通常の湯はりと同様に、設定した水位で湯はりが完了します。ただし、温度は設定温度より低くなる場合があります。湯はり前の温度が低い場合は、おすすめできません。
残り湯が浴槽アダプターより少ないとき	設定湯量　浴槽アダプター	湯はり完了時に、残り湯分だけ、お湯が増えます。また、温度も設定した温度より低くなります。（お湯があふれる場合がありますので残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。）

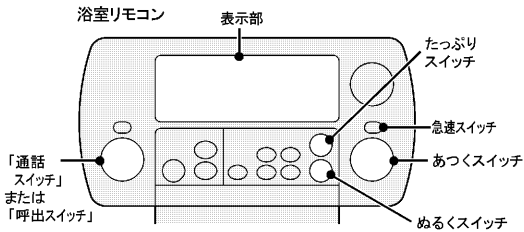
ふろ自動運転（自動湯はり、自動保温、自動たし湯）について

ふろ自動運転とは、ワンタッチで自動的に湯はりを行い、湯はりが終わったあと、決められた時間、自動的におふろの湯量を一定に保ち（自動たし湯）、温度も一定に保とうとする（自動保温）運転のことです。自動たし湯は、おふろの水位を自動保温の停止中に確認して、水位が下がったら元に戻すように給湯をする機能です。したがって、自動保温中に自動たし湯は動作しません。

使いかた

入浴中にできること

おふろに入っているときには、次のことができます。

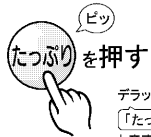
- お湯の温度を上げる（高温さし湯をする）……「あつく」
- お湯をたす（同じ温度のお湯が入る）………「たっぷり」
- お湯の温度を下げる（水が入る）…………………「ぬるく」
- 台所リモコンと話す※1…「通話」
- 人を呼ぶ（台所リモコンを鳴らす）※2…「呼出」

※1…デラックスリモコンのみ　※2…スタンダードリモコンのみ

お知らせ

- 「あつく」の終了時に、配管の長さによっては高温さし湯温度より低い温度のお湯が出ることがあります。（配管に残った熱いお湯を押し出すためです。）
- ふろ自動運転中以外に「あつくスイッチ」を押すと、安全のため、浴槽内のお湯の有無を自動的に確かめて（しばらくして）から、高温さし湯が始まります。
- 「あつく」「たっぷり」「ぬるく」開始時に、浴槽アダプターから空気が出ることがあります。
- 「あつく」「たっぷり」「ぬるく」は、湯はり中は使用できません。
- 「あつく」「たっぷり」「ぬるく」を行うと、その分だけ浴槽の湯量が増えます。

お湯をたす（たっぷり）

お湯をたしたいときに押します。
湯はりをするときに設定した温度のお湯（約20L）が浴槽アダプターから浴槽に入ります。（自動で停止）

を押す

デラックスリモコンは、「たっぷりを開始します。」と音声でお知らせします。

途中でやめるとき
もう一度、たっぷりスイッチを押す

お知らせ
- リモコンに「残湯なし」が点灯している場合、たっぷりは使用できません。

お湯の温度を下げる（ぬるく）

お湯の温度を下げたいときに押します。
おふろの温度を、約1℃下げるために必要な水が浴槽アダプターから浴槽に入ります。（最大で20L、自動で停止）

を押す

デラックスリモコンは、「ぬるくを開始します。」と音声でお知らせします。

途中でやめるとき
もう一度、ぬるくスイッチを押す

デラックスリモコンのみ

台所リモコンと話す（通話）

台所リモコンと話すことができます。（詳しくは P29）

を押す

約1分間通話できます。

スタンダードリモコンのみ

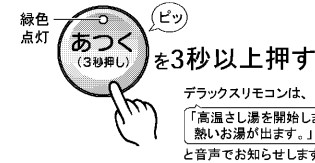
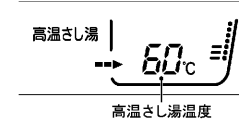
人を呼ぶ（呼出）

呼出スイッチを押すと、台所リモコンのブザーが約10秒間鳴ります。

を押す

- 途中で取り消しはできません。
- ブザー音量の調節はできません。

高温さし湯をする（あつく）

おふろの温度を、約2℃上げるために必要な熱いお湯（約60℃）が浴槽アダプターから浴槽に入ります。
（最大で60L、自動で停止します。）

途中でやめるとき
もう一度、あつくスイッチを押す（ランプが消えます。）

- 浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない（やけどの原因）
- 高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる（やけどの原因）

お知らせ ● リモコンに「残湯なし」が表示されている場合や浴槽の残り湯が浴槽アダプターより少ない場合は、高温さし湯は使用できません。

〈高温さし湯の温度をかえるとき〉

あつくスイッチを押したときは、約60℃のお湯が浴槽アダプターから浴槽に入りますが、すばやくあたためたいときは「急速スイッチ」を押して、高温さし湯の温度を約60℃から約80℃に切り換えることができます。

高温さし湯中に

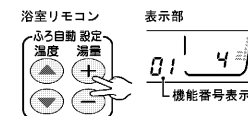
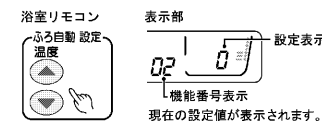
あつくランプが緑色から赤色に変わり、高温さし湯の温度が80℃になります。

高温さし湯の温度を60℃に戻すとき
もう一度押すと、あつくランプが赤色から緑色に変わり高温さし湯の温度が60℃にかわります。

お知らせ ● 「急速スイッチ」は高温さし湯の温度を約60℃から約80℃（または約80℃から約60℃）に切り換えるスイッチです。高温さし湯（あつく）中以外は使用できません。

高温さし湯の湯量を50Lで固定できます（たっぷり高温さし湯）

高温さし湯の湯量をいつでも多めに固定したい場合は、次の手順で「50Lに固定する」ことができます。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ⊕」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「02」にする）
押すごとに番号が変わります。

3 「ふろ湯量 ⊕⊖」を押して設定する
どちらのスイッチを押しても設定できます。
スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	高温さし湯量
0	約2℃上昇（初期設定）
1	約 50L固定

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

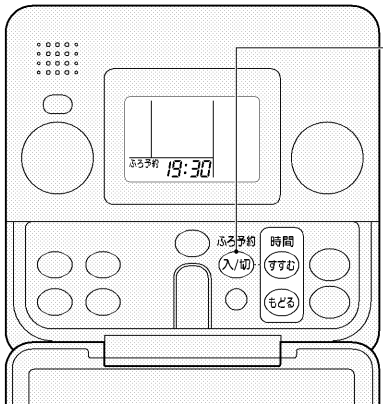
※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

使いかた

きめた時間にお湯を入れる（ふろ自動予約）

あらかじめきめておいた時間におふろにお湯がたまって、おふろに入れるようにする機能です。
台所リモコンで予約します。

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 おふろに入れる お湯の量と温度をきめる（P.22）

2 浴槽を確認する（P.22）
①残った水を排水して、排水栓を閉じる
②浴槽にふたをする

3 台所リモコンの
ふろ予約 （ピッ）
入/切 を押す

表示部
ふろ予約 18:00
（24時間表示）
「ふろ予約」が点灯し、ふろ自動予約時刻が点滅します。

4 時刻が点滅中に
すすむ もどる を押して
ふろ自動予約時刻をセットする

表示部
ふろ予約 19:30
（例）午後7時30分
ふろ自動予約時刻の設定は、10分刻みです。

5 時刻をセットして
10秒以内※に
ふろ予約 （ピッ）
入/切 を押す

表示部
ふろ予約 19:30
スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。
デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

※10秒以上経過すると自動的に設定されます。

セットした時刻になると湯はりが完了します。
湯はり完了時には音声や湯はり終了音でお知らせします。

- デラックスリモコンは、「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。
- スタンダードリモコンは、「ピーピーピー」と鳴ってお知らせします。

解除するとき…もう一度、ふろ予約 入/切スイッチを押す
（「ふろ予約」表示が消え、現在時刻表示になります。）

お願い
- 当日の「ふろ自動予約」は、ふろ自動予約時刻の1時間以上前に予約してください。1時間以内に予約した場合は予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

お知らせ
- 「ふろ自動予約」は時刻を設定しないと使用できません。（P.17）
- 現在時刻が合っていないと、予約した時刻に湯はりは完了しません。
- 水源水圧の変動などにより、湯はり完了時間が予約した時間よりずれることがあります。
- ふろ自動運転中は、「ふろ自動予約」は使用できません。
- 「ふろ自動予約」は、浴室リモコンでは設定できません。
- 「ふろ自動予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用するごとに予約をしてください。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- ふろ自動予約を行なった場合、2回目以降は前回設定した時刻が表示されます。

デラックスリモコンをご使用のお客さま

インターホンを使う

台所リモコンと浴室リモコンの間でインターホンとして会話ができます。
相手側はスイッチを押さなくても会話できます。

例）台所から呼び出す場合（浴室からも呼び出せます。）

必要な箇所を表示してあります。

呼出音が鳴り、通話ランプが点灯します
そのまま会話ができます。

通話スイッチを押さなくても約1分で自動的に終了します。

通話音量を変えるには（会話をしながら行なってください。）

通話中に音量スイッチを押してください。（通話中以外に押すと、音声ガイドの音量調節となります。P.30）
通話音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に設定できます。
変更中はクリック音（ピッ）やブザー音は鳴りません。また、音声ガイドもでません。

通話中に
音量 を押す

押すごとに通話音量が
大 ⇔ 小 の順に切り替わります。

お買上げ時は	…大
設定できる音量は	…大／小

お願い
- 通話するときは、リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。（近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。）

お知らせ
- ペットの鳴き声やテレビなどの雑音の大きい場所では、通話が途切れる場合があります。テレビはボリュームを下げるか消音にして通話を行なってください。
- 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話ができません。交互に会話してください。
- 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイドは出ません。
- 通話スイッチを連続して押すと雑音が発生することがあります。
- サブリモコンには、インターホン機能はありません。

デラックスリモコンをご使用のお客さま

音声ガイドの音量を調節する

このリモコンには、操作を音声でガイドする機能があります。
音量を変えたり、音声ガイドを切ることができます。
音声ガイドの音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に調節できます。
台所リモコンの場合で説明します。（浴室リモコンで設定する場合も手順は同じです。）

現在の音声ガイドの音量を確認するには

現在設定されている音声ガイドの音量を確認することができます。
確認後10秒以内にもう一度音量スイッチを押すと音量の調節ができます。

通話をしていないときに

音量

を押す

現在設定されている声の大きさを音声ガイドでお知らせします。

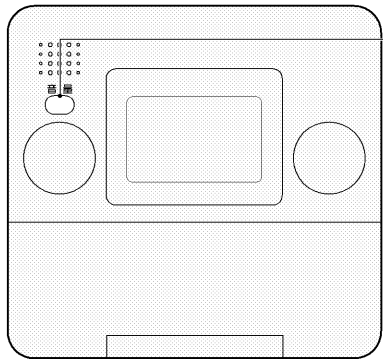
例）「音声は標準です」

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 音量確認（上記）後、10秒以内に

音量 ピッ

を押す

押すごとに、声の大きさを音声ガイドでお知らせします。

「音声は標準です」
↓
「音声は最大です」
↓
「音声を切ります」
↓
「音声は最小です」

お買上げ時は	…標準
設定できる音声は	…標準／最大／切／最小

お知らせ
- 切（「音声を切ります」）にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。
- 通話中に音量を押すと、通話音量の調節ができます。（29）

浴室リモコンの表示を消したいとき

浴室リモコンの表示を「使用しないときは消灯させる」ことができます。（自動消灯モード）
お買上げ時は、常時点灯する設定になっています。
ただし以下の場合は、自動消灯モード中でも表示が点灯します。

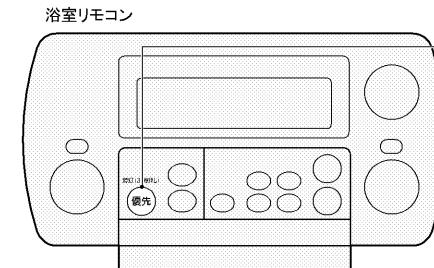
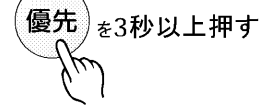
- お湯を使用したとき
- ふろ自動運転中
- 音声ガイドが流れたとき
- いずれかのスイッチ操作をしたとき
- インターホン動作中

浴室リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 浴室リモコンの

消灯（3秒押し） ピッ

優先 を3秒以上押す

浴室リモコンの表示が消灯し、自動消灯モードとなります。

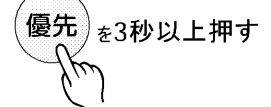
デラックスリモコンは、
「設定されました」と音声でお知らせします。

〈常時点灯モードにするには〉

1 いずれかのスイッチを押してリモコンを点灯させる

2 浴室リモコンの

消灯（3秒押し） ピッ

を3秒以上押す

浴室リモコンが常時点灯モードとなります。

デラックスリモコンは、
「解除されました」と音声でお知らせします。

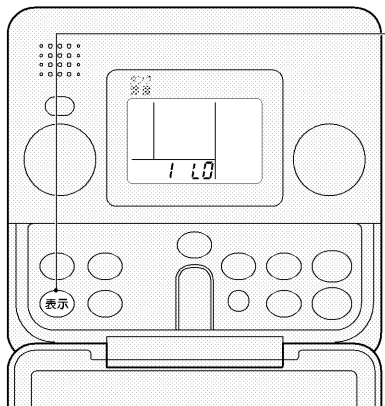
使いかた

お知らせ
- 消灯中は最初のスイッチ操作を受け付けません。いずれかのスイッチを押して表示を点灯させてから、操作を行なってください。
- 「自動消灯モード」が設定されていると、温水器を使用しないまま約10分間たつと表示が消灯します。お湯を使ったり、いずれかのスイッチを押すと再び表示しますが、また10分間使用しないままでいると表示が消灯します。

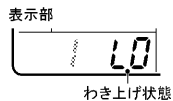
お湯がたりなくなったときに

温水器を診断する（自己診断モニター機能）

この温水器は、お湯のわき上げ状態を表示することができます。お湯の量がたりなくなったときや設定したわき上げ温度までわき上げできなかったときは、次の操作で原因を調べることができます。
また、昨日の電力使用量やお湯の使用量（給湯使用量、追いだき使用量）を調べることもできます。

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 表示 を3秒以上押す（ピッ）

「わき上げ状態」が表示されます。

表示部 1 L0 わき上げ状態

2 表示 を押すごとに、

「昼間時間帯の電力使用量」→「夜間時間帯の電力使用量」→「給湯使用量」→「電力契約モード」と表示がかわります。

下表の各表示画面で、約10秒間スイッチ操作がない場合は、時刻表示に戻ります。

機能	表示例	表示の意味
わき上げ状態	1 L0（機能番号 ①）	①下表参照
昼間時間帯の電力使用量	20 10（機能番号 ②）	表示された数字が電力使用量(kWh)の目安です。 ②10（kWh）　③30（kWh）
夜間時間帯の電力使用量	30 30（機能番号 ③）	
給湯使用量※	40 60（機能番号 ④）	表示された数字に10をかけた数値がお湯の使用量(L)の目安（43℃換算）です。 ④600（L）
未使用	50 00	未使用です。
電力契約モード	EP 01	P.19 参照

※蛇口やシャワーなどでの使用量とふろ給湯使用量の合算したものです。

わき上げ状態の見かた

表示	わき上げ状態	お湯がたりなくなったとき
L0	わき上げは完了しています。（据付工事直後や2時間以上の停電後、最初にわき上げが完了するまでは「L0」が表示されます。）	昼間時間帯にたくさんのお湯を使用したため、湯量不足になりました。
L1	給水水温が低かったため、設定したわき上げ温度までわき上がっていません。	わき上げ温度が低いため、使用できる湯量が少なくなり、お湯がたりなくなりました。
L2	夜間時間帯にお湯を使用したため、設定したわき上げ温度までわき上がっていません。	
L3	夜間時間帯にお湯を使用したため、または夜間時間帯に2時間以上停電したため、設定したわき上げ温度までわき上がっていません。	

時間帯別電灯でご契約のお客さまは、お湯がたりなくなった場合は「わき増し（P.20）」を利用してください。
深夜電力でご契約の場合は、わき増しが利用できません。時間帯別電灯に契約を変更すれば、わき増しを利用することができます。
電力制度の契約については、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談ください。

お知らせ
- 昨日の電力使用量と昨日のお湯の使用量は、夜間時間帯終了時刻（朝7時など）に切り替わります。
夜間時間帯終了時刻は電力契約により異なります。（[illegible]）

—こんなとき—

数日間 温水器を使わないとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、指定した日数のあいだ温水器のわき上げを停止させ、電気代を節約することができます。

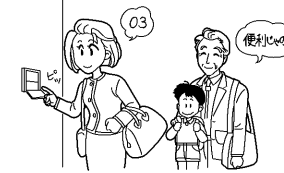
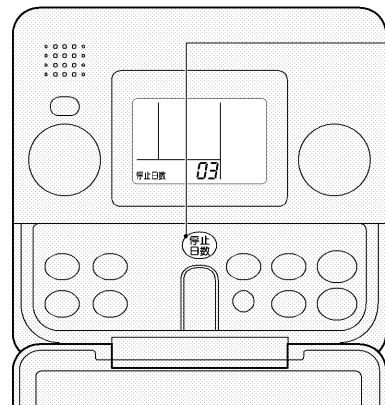
お買上げ時の設定	…なし
設定できる範囲	…2日～15日／連続停止

（1カ月以上使用しない場合 P.34）

わき上げ停止日数の決めかた

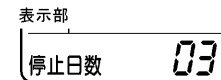
例）10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

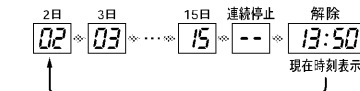
出発日（10月1日）に停止日数「 03 」を設定
（1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので「03」を設定します。）
帰宅日には、朝からお湯が使用できます。

〈予定日より早く帰宅した場合〉
まずは停止日数を解除してください。翌朝からお湯が使用できるようになります。
「時間帯別電灯」でご契約のお客さまは、わき増し（P.20）を使用してください。

台所リモコン

必要な箇所を表示してあります。

1 台所リモコンの 停止日数 を押す（ピッ）

（設定する日数が表示されるまで押します。）

表示部 停止日数 03

停止日数 を押すごとに表示部の停止日数が進みます。
（スイッチを押し続けると、表示が連続して進みます。）

解除するときは「現在時刻表示」にします。

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

解除するとき…「現在時刻表示」になるまで、停止日数スイッチを押す

お知らせ
- 連続停止（--）を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。
- 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。（連続停止（--）が表示されているときは除く。）
- 停止期間中に下記の動作または設定を行うと自動解除されます。

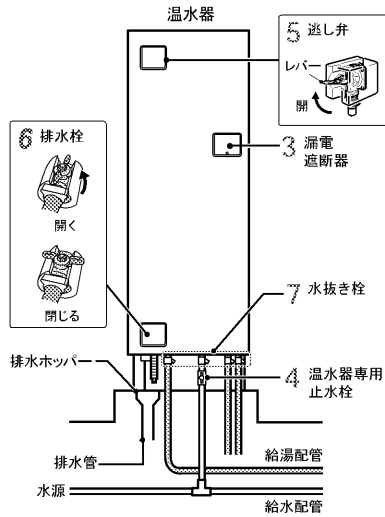
● エラー発生時	● ふろ自動予約の設定
● 現在時刻の設定	● わき増し（上部、満タン）の設定

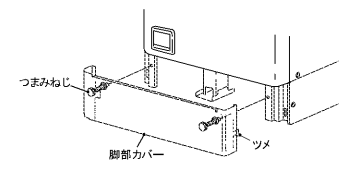
こんなとき

長期間 使用しないとき

1カ月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。
また、凍結による不具合防止のため、温水器および配管凍結防止ヒーター等の通電を行なわないときは、下記要領で水抜きを行なってください。水抜きを行わないと凍結により機器が破損することがあります。

⚠注意

- 1カ月以上使用しないときは、タンクの水を抜く（水質変化の原因）
- タンクの熱湯を直接排水しない（やけど、排水管などの破損の原因）

脚部カバー（別売）の外し方

（1）つまみねじ（2本）をゆるめる
（2）脚部カバーを上方にずらしてツメを外し、手前に引く

1 漏電遮断器（わき上げ用）の電源レバーを「切」にする
わき上げ電気の供給を停止します。
（あらかじめ前日に「切」にしておけば、ムダにお湯を捨てることがなくなります。）

わき上げ用のみ電源レバーを「切」にする

2 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓（例えば台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
（熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。）

3 漏電遮断器（制御用）の電源レバーを「切」にする
すべての電気の供給を停止します。

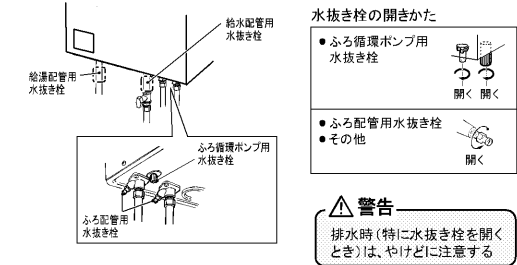
制御用の電源レバーを「切」にする

4 温水器専用止水栓を閉じる
温水器（タンク）への給水を止めます。

5 逃し弁を開く
タンクへ空気を取り入れます。

6 排水栓を開く
タンクの水（お湯）を抜きます。排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

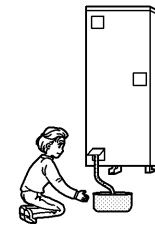
7 タンクの排水が終わったら、水抜き栓を開く
配管の水（お湯）を抜きます。容器などで受けて排水します。

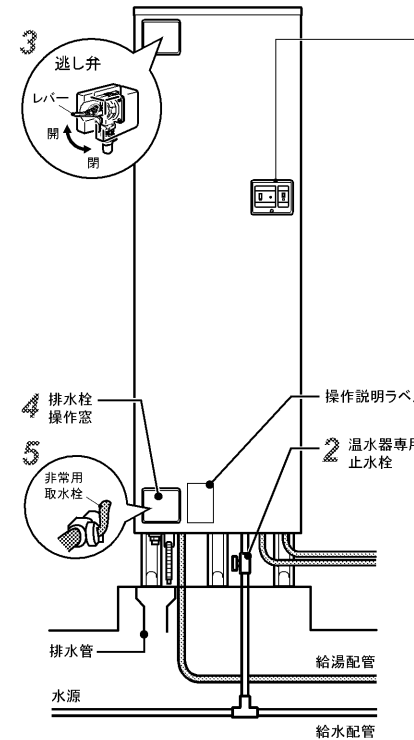
⚠警告
排水時（特に水抜き栓を開くとき）は、やけどに注意する

8 手順7完了後、1時間程度放置してから、水抜き栓、排水栓を閉じる

お願い ● 排水直後に逃し弁を閉じないでください。タンクが負圧になり破損する原因となります。（逃し弁は再び使用するときまで閉じないでください。）

再び使用するとき
排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから、準備（P.16）の手順を行なってください。

災害時などにお湯を取り出す

断水時や万一の地震などの災害時は、タンクのお湯（水）を生活用水として利用できます。
（操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。）

お知らせ
- 非常用取水ホースは、本体の内部（前面カバーに沿って）に収納されています。

お願い
- 取水時は、他のホースが抜けないように注意してください。

1 漏電遮断器の電源レバーを「切」にする（2カ所）
電気の供給を停止します。

2 温水器専用止水栓を閉じる
温水器（タンク）への給水を止めます。

3 逃し弁を開く
タンクへ空気を取り入れます。

4 非常用取水ホースを排水栓操作窓から出す

5 非常用取水栓を開く
バケツなどで受けて、タンクの水（お湯）を取り出します。

⚠警告
取水時は、やけどに注意する
取水中、急に熱湯（最高90℃）が出る場合があります。

お願い ● 取水が終ったら非常用取水栓を閉じてください。

再び使用するとき
非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備（P.16）の手順を行なってください。

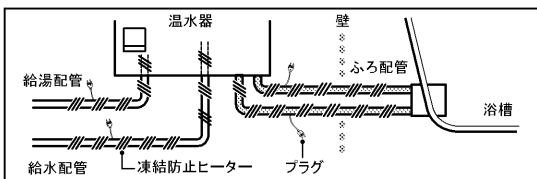
凍結防止をする

寒い季節になったら、凍結防止処置（凍結防止ヒーターのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する）が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬季は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

⚠注意

- 凍結防止対策の確認をする
- 温水器の電源や凍結防止ヒーターの電源を切る場合は、温水器内および配管内の水をすべて抜く（手順 ）
  凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

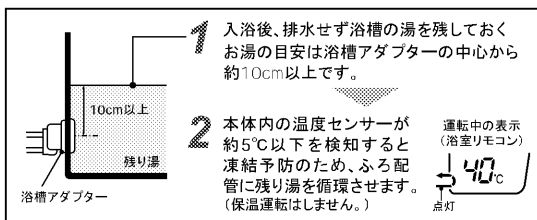
● 凍結防止ヒーターを使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。

お願い

- 配管が凍結した場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

● 凍結予防運転（浴槽の残り湯循環）

入浴後、排水せずにおふろのお湯を残しておくと自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。

1. 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく
   お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
2. 本体内の温度センサーが約5℃以下を検知すると凍結予防のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。
   （保温運転はしません。）

お知らせ

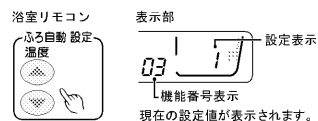
- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出ることがあります。
- ふろ自動運転が「切」のときに作動します。ただし、浴槽内に残り湯がない場合、または凍結予防運転を解除した場合は作動しません。
- 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。

ふろ配管の凍結予防運転の設定と解除ができます

必要に応じ凍結予防運転の設定と解除ができます。
凍結予防運転を解除した場合、凍結するおそれがありますのでご注意ください。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ＋」を押しながら、「ふろ湯量 －」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲▼」を押して設定変更する機能を選ぶ（「03」にする）
押すごとに番号が変わります。

現在の設定値が表示されます。

3 「ふろ湯量 ＋ －」を押して設定する
どちらのスイッチを押しても設定できます。
スイッチを押すごとに表示が切り替わります。

表示部	凍結予防運転
1	設定
0	解除

設定値を約2秒表示して、設定が完了します。

デラックスリモコンは、「設定されました」と音声でお知らせします。

※この手順を使って設定できる機能を46ページにまとめてあります。

停電したとき

この温水器はメモリ機能がついていますのでお客さまが設定した「時刻」や「わき上げ温度」などは記憶されています。
ただし、時刻がずれることがありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

● リモコンの設定は、停電前の設定に戻ります。

● 温水器のわき上げは…

夜間時間帯に停電が発生した場合

※短時間の場合、停電終了後すぐに、温水器（ヒーター）に通電され、わき上げを行います。
※停電時間によっては、時間がたりなくて設定したわき上げ温度までわき上がらない場合があります。

お願い

- 必ず時刻を確認してください。時刻が合っていない場合は正確な時刻に合わせ直してください。（ ）
  正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。
- 湯はり中に停電があった場合、停電時間が20分以内のときは自動的に湯はりを再開します。
  停電時間が20分を越えた場合は、いったん、浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動運転スイッチを押して湯はりを行なってください。（浴槽に湯が残っていると、湯はりを再開したときに設定温度・水位が保てなくなります。）

断水したとき

断水したときや近くで水道工事が行われるときは、温水器専用止水栓を閉じてください。（閉じると温水器からのお湯が止まります。）
閉じないでそのまま使用すると、濁った水で温水器内の減圧弁（ストレーナー部）が目詰まりし、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。工事が終了したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、温水器専用止水栓を開いて使用を再開してください。

定期点検（有料）

電気温水器を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。
定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（ ）へご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

● 定期点検の主な内容

項　目	内　　容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）、給水用具（逆流防止装置）※ などの点検および消耗部品の交換
清　　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）

※給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をおすすめします。

● 消耗部品

以下の部品は消耗部品です。

※減圧弁　※逃し弁　※パッキン類　※混合弁　※電磁弁
※ポンプ　※二方弁　※ヒーター　※センサー類

お願い

- 上記部品の交換時は、当社純正部品をご指定ください。

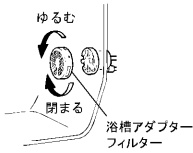
日常のお手入れと点検

日常のお手入れ

■浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後に行います。
お手入れは、こまめに行なってください。

①浴槽アダプターフィルターを外し、水洗いする
歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。

②元どおりに取付ける
取付けがゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。

お願い
- 浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないようにしてください。

■時刻の確認

時刻がずれていると電気料金が高くなってしまいますので、1月に1回程度確認を行なってください。
ずれている場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。(P.17)

■リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。

お願い
- ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

1年に2～3回程度のお手入れと点検

■漏電遮断器の動作点検(2カ所)

漏電遮断器の点検は、電源供給中に行なってください。
- 時間帯別電灯でご契約の場合…いつでも点検できます。
- 深夜電力でご契約の場合…夜間時間帯に点検を行なってください。

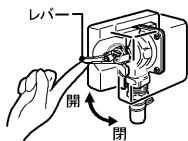
①テストボタンを押す
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。

②必ず電源レバーを「入」に戻す

⚠警告
漏電遮断器の動作を確認する(感電の原因)

■逃し弁の点検(P.15)

動作点検と水漏れ点検を行います。

〈動作点検〉
レバーを上げて逃し弁を開き、水(お湯)が排水口から出ることを確認する
水(お湯)が出れば正常です。水(お湯)が出ない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店へご連絡ください。
動作確認後は必ずレバーを下げてください。

⚠警告
点検時は、配管に手を触れない(やけどの原因)

〈水漏れ点検〉
わき上げをしていないとき(リモコンに「わき上げ中」が表示されていないとき)、排水口から水(お湯)が出ていないかを確認する
水(お湯)が出ていなければ正常です。水(お湯)が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

⚠注意
逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

お願い
- 逃し弁は高い位置に付いていますので、踏み台などを使用して、点検を行なってください。(点検時は、転倒しないよう注意してください。)

■配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

⚠注意
配管を点検する
マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

お願い
- 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

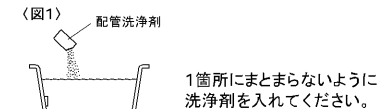
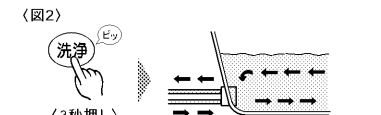
■洗浄剤を使ってふろ配管をきれいにする(循環洗浄)

1年に2～3回、または汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環洗浄を行なってください。

お願い
- 洗浄剤は、別売の配管洗浄剤(BJ-070K)をご使用ください。市販の洗浄剤を使用する場合は「ジョンソン株式会社製ジャバ(1つ穴用)」に限ります。(ジャバを使用する場合、循環洗浄の手順は以下の通りに行なってください。安全に関するご注意やその他の不明点は、ジャバに付属の説明書をお読みください。)
- 循環洗浄を行なっても汚れが落ちない場合は、もう一度 循環洗浄を行なってください。

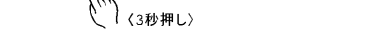
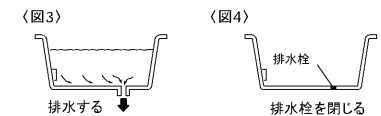
1. 洗浄

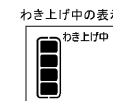
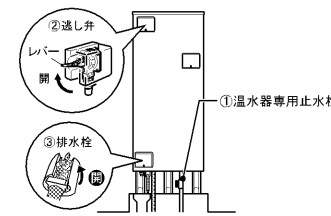
①入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに浴槽のお湯を残しておく(お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。)
②配管洗浄剤を1袋入れる〈図1〉
③洗浄スイッチを3秒以上押す〈図2〉
- 自動でふろ配管を洗浄します。(約4時間で停止します。)
洗浄中は、浴室リモコンに「循環洗浄」表示が出ます。
- 洗浄時間の目安は、約4時間(自動で停止するまで)です。
- 洗浄を途中で中止する場合は、洗浄スイッチを押してください。

④洗浄が終わったら、浴槽のお湯を排水し、洗浄スイッチを押す
- 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。

2. すすぎ

①浴槽の排水栓を抜いて排水する〈図3〉
②排水が終わったら、排水栓を閉じる〈図4〉
③浴槽アダプターがかくれるくらいまで蛇口(シャワー)から水を入れる
④洗浄スイッチを3秒以上押す〈図5〉
- すすぎ時間の目安は、約30分です。(約4時間で停止します。)

⑤すすぎが終わったら、浴槽のお湯を排水し、洗浄スイッチを押す
- 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。

⑥浴槽の掃除を行う

■タンクのお手入れ

お願い
- わき上げ中(台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているとき)は行わないでください。
- タンクのお手入れを行うときは、同時に排水管(溝)のゴミつまりなども点検してください。ゴミなどで排水が流れにくい場合は、水漏れ事故防止のため据付工事店へご連絡ください。(有償)

①温水器専用止水栓を閉じる
②逃し弁を開く
③排水栓を約1～2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
④汚れがなくなったら排水栓を閉じる
汚れが多い場合は、数回繰り返します。
⑤温水器専用止水栓を開く
⑥勢いよく水が出たら、逃し弁を閉じる

⚠警告
排水時はお湯に手を触れない(やけどの原因)

故障かな？

こんなときは故障ではありません

リモコンの時刻表示が「00:00」で点滅する
時刻を合わせ直してください。（p17）

ヒーターにすぐに通電されない
給水水温が高い場合や温度設定が「低」のとき、お湯の使用量が少ないときは、夜間時間帯になってもすぐに通電しません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせてわき上げを完了させます。（ピークシフト機能）

満タンスイッチを押しても、わき上げを開始しない
タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。「満タンわき上げ」を設定すると、タンク内のお湯が約100L以上減ったとき自動的にわき上げを開始します。

ふろ自動運転を「切」にしているのにポンプが動作する
以下の場合は、ポンプが動作することがあります。
①ふろ自動運転を「切」にした直後
保温動作中（ポンプ運転中）にふろ自動運転を「切」にした場合、ポンプ運転はすぐには止まりません。
②浴槽の凍結予防運転時（p36）

あつくスイッチを「切」にしたのに浴槽アダプターから熱いお湯が出る
高温さし湯中にあつくスイッチを「切」にしても、運転はすぐには止まりません。（配管内に残った熱いお湯を押し出すため、しばらく動作します。）

お湯から油が出る、お湯が臭い
初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。臭いが気になる場合は、p34（p16）の手順によりタンク内の湯を入れかえてください。

お湯が白く濁って見える
水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

浴槽アダプターの内側が赤っぽく汚れている
浴槽アダプターの内側に付く赤っぽい汚れは湯垢ですのでこまめなお手入れをお願いします。

浴室リモコンの表示が消えている、時々点灯する
浴室リモコンが自動消灯モードに設定されています。常時点灯させたいときはモードを切り替えてください。（p31）

設定したわき上げ温度までわき上がらない
以下のことを行うと、設定したわき上げ温度までわき上がらない場合があります。
①台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときにお湯を使用した場合
②夜間時間帯にわき上げ湯温の設定をかえた場合（「低」→「高」または「おまかせ」→「高」）
③給水水温が低く、残湯量が少ない場合
- 給水水温…10℃以下
- 残湯量……20L未満

ふろ自動を「切」にしても浴槽アダプターから冷たい水が出る
ふろ配管の凍結予防運転を行なっています。（p36）

湯はりが途中で止まる（断続的に湯はりを行う）
これは循環ポンプを運転し、湯はり配管の空気を抜く動作です。（ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。）

排水口からお湯が出ている
リモコンに「わき上げ中」が表示されているときは、水をお湯にわき上げているので、体積が増えた分を逃し弁から排水しています。

浴槽の水が青く見える
光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなることがありますが異常ではありません。

浴槽アダプターから汚れが出る（浴槽内に汚れが出る）
配管内にたまった汚れが出てきています。循環洗浄を行なってください。（p39）また、浴水を排水するときは必ず洗浄スイッチを押してください。
（浴槽内にタオルなどを持ち込むと、タオルの繊維等が汚れとして浴槽内や配管内に残ることがあります。）

リモコンにユーザーメッセージ または エラーが表示された場合の処置

台所リモコン、浴室リモコン、増設リモコンにユーザーメッセージエラーが表示された場合は、以下の処置をしてください。

	表示	原因（症状）	処置
ユーザーメッセージ	U00	温水器の給水口にお湯が供給されています。本機は給水口からの水とタンク内のお湯を混合して適温のお湯を給湯しています。給水口からお湯が供給されると、温度制御が正常に作動しません。	温水器の給水口に水を供給してください。ソーラー温水器や給湯機が接続されている時は据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（p44）へご連絡ください。
		温水器専用止水栓が閉じているときに湯側の蛇口を開きました。	温水器専用止水栓を開いてから、湯側の蛇口を開いてください。
		断水時や配管が凍結しているときに湯側の蛇口を開きました。	断水時は断水が終わるまで待ち、湯側の蛇口を開いてください。凍結しているときは、温水器専用止水栓を閉じて、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（p44）へご連絡ください。
	U01	わき上げ用の電力が供給されていません。（200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーが「切」になっています。）	200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「入」にしてください。「入」にしても、2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（p44）へご連絡ください。
	U03	浴槽の排水栓が閉じていない状態で湯はりをしています。	浴槽の排水栓を閉じて（p22）から、湯はりをしてください。
		湯はり湯量を少なく設定しました。	湯はり湯量を増やしてください。
	U09	停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯（残水）が入っている状態で湯はりをしています。	いったん、浴槽のお湯（残水）を排水してから湯はりをしてください。
エラー	F07	タンクが満水でないとき「F07」が表示されます。	
		タンク内に水がありません。	「F07」表示が消えるまで湯側の蛇口を開くか逃し弁のレバーを上げて、タンクを満水（蛇口や排水口からお湯または水が出る）にしてください。（p16）
	P05	タンク内に水がありません。	温水器のタンクを満水にしてください。（p16）
		温水器専用止水栓が閉じています。	温水器専用止水栓を開いてください。（p16）
		断水しています。	断水が終わるまで待ってください。
		配管が凍結しています。	温水器専用止水栓を閉じて、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（p44）へご連絡ください。
	H03	温水器とリモコンが正しい組み合わせではありません。	据付工事店（販売店）（p44）へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。
	その他の表示（E00）など	温水器の点検が必要です。	200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、温水器専用止水栓を閉じてから、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（p44）へご連絡ください。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」（p44）へご相談ください。

故障かな？

症状	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	温水器専用止水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している（蛇口から水がでますか？）	断水が終るまで待ってください。
	配管が凍結している	凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。
お湯がわかない お湯が足りない	台所、浴室リモコンに「F07」が表示されている	温水器のタンクを満水にしてください。（P.16）
	台所、浴室リモコンが接続されていない	据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	台所リモコンの時刻表示部が点滅している	時刻を設定してください。（P.17）
	台所リモコンの停止日数が表示されている	停止日数を解除して、わき増しを利用してください。（停止日数の解除 P.33 、わき増し P.20 ）
	電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	わき上げ湯温設定が低い	「低」の場合は「高」へ設定を変えてください。
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯（水）がでている。	逃し弁の点検を行なってください。（P.38） 逃し弁が正常でもお湯（水）が出ている場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した（特に夜間時間帯）	わき増し（P.20）を利用してください。
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	わき増し（P.20）を利用してください。 翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめわき上げ湯温の設定を上げてください。
わき増しの設定ができない	電力制度の契約が「深夜電力」契約になっている	わき増しを利用できません。 電力制度の契約については電力会社へご相談ください。（P.47）
給湯温度を変更できない	リモコンに優先権がない	浴室リモコンの給湯優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。（P.21）
排水口からお湯（水）が出ている	リモコンに「わき上げ中」の表示がないときは、逃し弁、減圧弁または缶体保護弁等の故障です。	逃し弁の点検を行なってください。（P.38） 逃し弁が正常でもお湯（水）が出ている場合は、減圧弁や缶体保護弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	リモコンに「わき上げ中」が表示されている	わき上げ中は体積が増えた分のお湯が、少しずつ排水されます。正常動作です。
浴室リモコンの表示が消えている、時々点灯する	自動消灯モードに設定されている	常時点灯にしてください。（P.31）
リモコンの音声ガイドやブザーが鳴る	給湯温度を60℃に変更したときは、リモコンの音声ガイドやブザーが鳴ります。また、「優先権」を移したときは、「優先権」がなくなったリモコンのブザーが鳴ります。	
上部わき増しが勝手に入る	タンク内の温度は放熱によって少しずつ低下します。タンク内の温度が、わき上げ設定温度（P.18）よりも約10℃下がった場合、お湯を使用していなくても上部わき増しが開始されます。	

症状	原因	処置
湯はりができない	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	漏電遮断器の電源レバー（2カ所）を「入」にしてから、湯はりをしてください。
	リモコンに「U03」が表示されている	浴槽の排水栓を閉じてから、湯はりをしてください。湯はりの設定量を増やして湯はりしてください。
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	わき増し（P.20）を行なってタンク内をわき上げてから湯はりをしてください。
浴槽のお湯があつい	湯はり温度の設定が高い	湯はり温度を低く設定してください。（P.22） または、「ぬるくスイッチ」を押してください。（P.26）
	高温さし湯中	高温さし湯を中止してください。（P.27）
浴槽のお湯がぬるい	湯はり温度の設定が低い	湯はり温度を高く設定してください。（P.22） または、「あつく」を押してください。（P.27）
浴槽のお湯が少ない	湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量を多く設定してください。（P.22） または、「たっぷりスイッチ」を押してください。（P.26）
浴槽のお湯が多い、あふれる	湯はりが完了する前（ふろ自動ランプが点滅中）に入浴した	湯はりが完了する前に入浴すると、水位が高くなったりあふれることがあります。湯はりが完了してから入浴してください。
	湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量を少なく設定してください。（P.22） 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。（P.25）
あつく（高温さし湯）ができない	湯はり中	湯はり中は高温さし湯は使用できません。
	あつくスイッチを押し続けていない	高温さし湯をするときは、あつくスイッチを3秒以上押し続けてください。（P.27）
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	わき増し（P.20）を行なってタンク内をわき上げてから高温さし湯を使用してください。
	浴槽の残り湯がない（浴槽アダプターより少ない）	浴槽のお湯が浴槽アダプターより多いときに高温さし湯を行なってください。
浴槽や洗面器等に青い線がつく	湯垢と銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したものです。	台所用の油汚れ専用の洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯垢がつかないようにすれば防止できます。
音声ガイドが出ない	音量調節で「音声を切ります」に設定している	「音声を切ります」以外の設定にしてください。（P.30）
	スタンダードリモコンまたはサブリモコンを使用している（P.12）	スタンダードリモコンやサブリモコンには音声ガイド機能はありません。
通話できない	通話スイッチを押してから1分以上たっている。	もう一度通話スイッチを押してください。（約1分で自動的に切れます。）
	音量設定が小になっていて聞こえにくい	音量を大にしてください。（P.29）
	リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている	適切な位置で通話してください。（P.29）
	スタンダードリモコンまたはサブリモコンを使用している（P.12）	スタンダードリモコンやサブリモコンには通話機能はありません。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機　修理窓口」（P.44）へご相談ください。

アフターサービス

▩保証書（添付）

※保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。）

※据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。ただし、タンクは5年間、発熱体（ヒーター）は3年間です。

▩補修用性能部品の保有期間

※この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

▩ご不明な点や修理に関するご相談は

※お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）へご相談ください。

▩修理を依頼されるときは

※「故障かな？」（P.40）にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。

※保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。

※保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

※修理料金は
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。

※ご連絡いただきたい内容

1.品名　　：三菱 自動風呂給湯電気温水器
2.形名　　：本体右下に表示してあります。
3.お買上げ日：年月日
4.故障の状況：できるだけ具体的に
5.お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

この製品はBL認定品です。

BL認定は、財団法人ベターリビングが住宅設備機器のなかでも、特に優れた商品に与えるもので、以下の特典があります。

- 無料保証期間が2年間です。
  ただし、タンクは5年間、発熱体（ヒーター）は3年間です。
- 割増融資が受けられます。
  住宅新築時に、この温水器と一定の条件を満たす冷暖房機器を同時設置すると150万円の割増融資が受けられます。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理窓口へ　　ご相談窓口へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

地区	電話番号	住所
青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	奥州市水沢区卸町 2-3
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原町	(0244) 24-2842	南相馬市原町区桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県（飯田地区）・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

地区	電話番号	住所
長崎	(095) 834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原 1-10-35
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

※全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日
※通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
※ファックス 03-3413-4049

※ご相談対応　平　日 9：00〜19：00
土・日・祝 9：00〜17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K06A

こんなとき

用語解説・その他

「優先権」とは

「蛇口やシャワーに行くお湯」の温度変更を、浴室リモコンか台所リモコン（サブリモコン）のどちらか一方でできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えると呼んでいます。優先権のない（与えられなかった）リモコンでは温度変更ができなくなることに意味があります。
たとえば、シャワーを浴びているときに蛇口のお湯を熱くすると、どちらも同じ管でつながっているのでやけどのおそれがあります。そこでこの場合は、浴室リモコンに「優先権」を与えると、台所リモコンとサブリモコンでは温度変更ができなくなるので安全になります。お風呂場に人がいないときは、台所リモコンとサブリモコンに「優先権」を与えておくと便利でしょう。

高圧力型

「高圧力型」とは

気持ちいい〜！

- 「高圧力型」は、「標準圧力型」より勢いよくお湯が出ます。
  （通常使用圧力…標準圧力型:85kPa→高圧力型:170kPa）
- 1階に据付けて2階でも使えるようになりました。
  （3階でも手洗い程度であれば使用できます。）
- 「高圧力型」を事務所、店舗などでご使用する場合は、労働安全衛生法により、特別な申請が必要です。
  必ず、販売会社担当部門にお問合せください。（同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。）

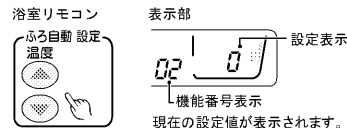
高圧力型電気温水器（小型温水ボイラー）に関係する法令として以下のものがあります。
- ●労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）
- ●労働安全衛生法施行令（昭和47年政令第318号）
- ●労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号）
- ●ボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）

設定変更操作一覧

「ふろ自動継続時間」、「高温さし湯量」「凍結予防運転」、「自動たし湯モード」は以下のように設定を変更できます。

1 ふろ自動設定の「ふろ湯量 ⊕」を押しながら、「ふろ湯量 ⊖」を同時に3秒以上押す
機能番号表示が「01」になります。

浴室リモコン
表示部
2 ふろ自動設定の「ふろ温度 ▲▼」を押して設定変更する機能を選ぶ
押すごとに番号が変わります。

浴室リモコン
表示部
現在の設定値が表示されます。

3 「ふろ湯量 ⊕⊖ 」を押して設定する

機能番号	機能	浴室リモコン表示部	ページ
01	ふろ自動継続時間	● 8時間 8 ～ ● 0時間 0	P.24
02	高温さし湯量	● 2℃上昇※ 0 ⇔ ● 50L 1	P.27
03	凍結予防運転	● 設定※ 1 ⇔ ● 運転解除 0	P.36
04	自動たし湯モード	● 通常※ 0 ⇔ ● 自動たし湯停止 1	P.24

※お買上げ時に設定されている値です。ふろ自動継続時間は「4時間」に設定されています。

電力制度について

この電気温水器に適用できる電力制度は、時間帯別電灯と深夜電力とがあります。
ご家庭のライフスタイルに合わせてお選びください。

契約している電力制度と使える機能

電力制度 ＼ 機能	わき上げ 夜わき上げて昼使う	わき増し（P.20） お湯が減ったら自動的に追加でわかす（昼もわかせます。）	契約の概要
時間帯別電灯	○	○	家庭の電気製品すべてに対して 夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金、昼間時間帯（7:00～23:00）は通常の10%～30%程度の割増料金※が適用されます。 ※割増の程度は、電力会社により異なります。
深夜電力	○	×	電気温水器のみ、 夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金が適用されます。（昼間時間帯は通電されません。）電気温水器以外の電気製品は、通常の料金が適用されます。

- 昼間時間帯、夜間時間帯は電力会社などにより異なります。
- 電力制度については、電力会社または据付工事店（販売店）へお問合わせください。

残湯量の表示について

お湯の使用状況に合わせて台所リモコンの残湯量表示は下表のように変化します。

残湯量表示	■■■■	■■■	■■	■ 残湯なし 点滅	残湯なし 点灯	■ 残湯なし 点灯	■■
お湯の量（お湯の増減）	ほぼ満タン	200L以上	75L以上200L未満	75L未満	残湯なし（湯切れ） 減	75L未満	75L以上200L未満 増
ふろ機能の制約	ふろ機能（ふろ自動、高温さし湯、たっぷり）の制約はありません。				ふろ自動、高温さし湯、たっぷりは使用できません。		ふろ機能の制約なし

※お湯を使うとお湯の量は減り、わき上げを行うとお湯の量は増えていきます。

用語

- ■わき上げ…タンク内の水をお湯にわかすことをいいます。
- ■わき増し…一度少なくなったタンク内のお湯の量を増やすために行うわき上げのことをいいます。
- ■減圧弁…水道の水圧が直接タンクにかからないように、ある一定の水圧以下に調整する弁です。
- ■逃し弁…タンク内の水をわき上げたとき、水がお湯になるときに起こる体積膨張でタンク内の圧力が上昇しすぎるのを防ぐために、ある一定の圧力になると開いて圧力を逃す弁です。

こんなとき

仕様

〈 〉は集合住宅向けローボディタイプ

形名			SRT-3768FU-BL SRT-3768FUD-BL	SRT-4668FU-BL SRT-4668FUD-BL 〈SRT-4668FUM-BL〉 〈SRT-4668FUDM-BL〉	SRT-5568FU-BL SRT-5568FUD-BL	SRT-3768F-BL SRT-3768FD-BL	SRT-4668F-BL SRT-4668FD-BL 〈SRT-4668FM-BL〉 〈SRT-4668FDM-BL〉
ボイラー区分			小型温水ボイラー(高圧力型)			簡易ボイラー(標準圧力型)	
適用電力制度			時間帯別電灯対応通電制御型/深夜電力通電制御型(8時間)				
設置場所			屋内・屋外				
タンク容量			0.37m^3 (370L)	0.46m^3 (460L)	0.55m^3 (550L)	0.37m^3 (370L)	0.46m^3 (460L)
定格電圧	時間帯別電灯契約時		単相200V				
	深夜電力契約時		深夜電力単相200V+昼間電力単相200V				
定格消費電力	最大消費電力		5.6kW	6.6kW	7.6kW	5.6kW	6.6kW
	発熱体	上部	4.4kW	5.4kW	6.4kW	4.4kW	5.4kW
		下部	4.4kW	5.4kW	6.4kW	4.4kW	5.4kW
		保温	1kW(200V)				
	制御用		約 4W(待機時)※1 /約 9W(通常時)/約 21W(最大時)				
	凍結防止ヒーター		約36W(5±3℃ ON、15±3℃ OFF)				
	ふろ循環ポンプ		100W/130W(50Hz/60Hz)				
標準消費電力量※2			約34kWh/日	約42kWh/日	約50kWh/日	約34kWh/日	約42kWh/日
外形寸法	高さ		1860mm	2200mm〈1800mm〉	2200mm	1860mm	2200mm〈1800mm〉
	奥行き		730mm	730mm〈795mm〉	790mm	730mm	730mm〈795mm〉
	幅		630mm	630mm〈700mm〉	690mm	630mm	630mm〈700mm〉
製品質量	本体		約85kg	約95kg	約100kg	約80kg	約90kg
	満水時		約455kg	約555kg	約650kg	約450kg	約550kg
最高使用圧力			190kPa(逃し弁設定値)			97kPa(逃し弁設定値)	
通常使用圧力			170kPa(減圧弁設定値)			85kPa(減圧弁設定値)	
安全装置			漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁				
リモコン(別売)	台所リモコン		RMC-8KDまたはRMC-8K(外形寸法 : 縦 132mm 横 140mm 厚さ 22mm)				
	浴室リモコン		RMC-8BDまたはRMC-8B(外形寸法 : 縦 105mm 横 210mm 厚さ 25mm)				
	サブリモコン		RMC-8KZ(外形寸法 : 縦 132mm 横 140mm 厚さ 22mm)				

※1.待機時は、浴室リモコン自動消灯モード時の待機消費電力です。
※2.標準消費電力量は、わき上げ温度90℃、給水温度15℃の条件でタンク内全量を1回わき上げたときの値です。
本体の形名に「D」の付くタイプには、万一、温水器本体内で水漏れが起こった時、温水器への給水を自動的に止めて水漏れによる被害拡大を抑制する機能があります。(タンク内に貯まっているお湯(水)までストップするものではありません。)

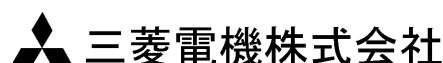
J-Moss(JIS C 0950)の規定に基づき、対象となる6物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しております。詳しくはホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

製品形名〈製造番号〉	SRT- 〈 〉	据付工事店(販売店)の店名・住所・電話番号
台所リモコン形名	RMC-	
浴室リモコン形名	RMC-	
お買上げ日	年 月 日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

★長年ご使用の温水器の点検を!

●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなくなる。 ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、温水器専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理(有料)をご相談ください。

群馬製作所 〒370-0492 群馬県太田市岩松町800
電話番号 0276-52-1111 (代表)

T964Z081H05〈2006-07〉